

第七十三回
貴族院

恩給金庫法案特別委員會議事速記録第五號

昭和十三年三月十七日(木曜日)午前十時

八分開會

○委員長(三井清一郎君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、本日ハ庶民金庫法案及無盡業法中改正法律案ニ付テ御質疑ガゴザイマシタラドウゾ……

○子爵大河内輝耕君 御尋ネ致シテ宜シウゴザイマスカ、此ノ庶民金庫ハ中小産業者及勤勞所得者トアリマスガ、農業者ニ對シテハ全然御構ヒガナインデアリマスカ、ドウ云フコトニ承知シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 中小産業者及勤勞所得者ナドヲ對象ト致シテ居ル金庫ヲ設立致スノデゴザイマス、勿論其ノ中ニハ農業者ヲモ含ミタイ考ラ持ツテ居リマス、唯御承知ノ通リ農村ニ於キマシテハ、信用組合ニ加入致シテ居リマスル人モ大變多ク、此ノ割合ナドカラ見マシテモ、商工業者其ノ他ノ階級ニ比ベマシテ非常ニ多イヤウデアリマス、從ヒマシテ農村ニ於キマシテハ、組合カラノ金融モ相當アルコトト存ジマスルシ、且又農村ナドニ於キマスル土地購入資金ノ如ク極メテ長期ニ亘リマスモノニ付キマシテハ、此ノ金庫ガ大體三年以内ノ貸

付ヲ以テ本則ト致シテ居リマスノデ、サウ云フ需要ニハ應ジ難ク、寧ロ不動産購入資カラモ借入レラレルコトガ出來マセウシ、更ニ又極メテ短期ノ肥料資金ノ如キモノニ付キマシテハ、預金部カラ年々相當ノ低利資金ヲ出シテ居リマス、從ヒマシテ此ノ金庫ヨリモ廉イ利率デ借受ケラレルコトト考ヘマスノデ、農村ニ於キマスル方面ノ金融ハ、サウ云フ意味合ニ於キマシテ比較的、外ノ金融機關カラ供給サレルコトガ出來ルト考ヘテ居リマス、サウ云フ事情デアリマスカラ、或ハ利用スル範圍ハ少カラウトハ思ヒマスルケレドモ、農民ニ對シマシテモ、ソレカラ金融機關ノ手ノ届カナイ所ニ、此ノ金庫カラ貸出シヲシマシテ、以テ其ノ産業資金ナリ、或ハ生計資金ナリノ供給ニ不足ナカラシメンコトヲ期待シテ居ル次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 大體ノ割合デゴザイ設立ノ目的ハ、餘リ資産モナク、又收入モサウナク、從ツテ擔保物モ餘リ持ツテ居ナイト云フヤウナ階級ニ對シテ貸付ケルコトヲ目

○政府委員(入間野武雄君) 此ノ庶民金庫事ヲ進メテ行キタイト、斯ウ考ヘテ居リマスナラバ、勿論政府財政ノ都合ニモ依ルコトデアリマスケレドモ、増資スル機會モアルカト思ヒマスガ、取敢ズ此ノ程度デ仕事ヲ進メテ行キタイト、斯ウ考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 之ニ付キマシテハ中農業者トカ、色々アラウト思ヒマスガ、ソ

付ヲ以テ本則ト致シテ居リマスノデ、サウ云フ需要ニハ應ジ難ク、寧ロ不動産購入資カラモ借入レラレルコトガ出來マセウシ、更ニ又極メテ短期ノ肥料資金ノ如キモノニ付キマシテハ、預金部カラ年々相當ノ低利資金ヲ出シテ居リマス、從ヒマシテ此ノ金庫ヨリモ廉イ利率デ借受ケラレルコトト考ヘマスノデ、農村ニ於キマスル方面ノ金融ハ、サウ云フ意味合ニ於キマシテ比較的、外ノ金融機關カラ供給サレルコトガ出來ルト考ヘテ居リマス、サウ云フ事情デアリマスカラ、或ハ利用スル範圍ハ少カラウトハ思ヒマスルケレドモ、農民ニ對シマシテモ、ソレカラ金融機關ノ手ノ届カナイ所ニ、此ノ金庫カラ貸出シヲシマシテ、以テ其ノ産業資金ナリ、或ハ生計資金ナリノ供給ニ不足ナカラシメンコトヲ期待シテ居ル次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 ソレカラ次ノ質問ニ移リマスガ、資本金ノ千萬圓並ニ一億ノ債券ヲ發行スルト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハサウ云フ風ニ御出シニナッタ根據ハ何處ニアルノデスカ

斯クノ如キ貸付方法ヲ採ツテ居リマスル金融機關ハ、從來ニハ其ノ類例ガナイト考ヘテ居リマス、一般ノ金融機關ニ於キマシテイデ居リマシテ、其ノ最高額ガ拂込金額ノ十倍迄トナッテ居リマスコトハ、法案ニ規定シテアリマス通リデ御承知ト思ヒマス、從ヒマシテ其ノ最高額ガ只今ノ所、一億圓ニ相成ツテ居リマスガ、之ノ割振ニ付キマシテハ事前ニ何等決定致シテ居リマセヌ、其ノ必要ニ應ジマシテ、其ノ需要ニ應ジマシテ、此ノ資金ノ限度内ニ於テ貸付ヲ行ツテ行キタイト、斯ウ考ヘテ居リマス

○政府委員(入間野武雄君) 此ノ庶民金庫設立ノ目的ハ、餘リ資産モナク、又收入モサウナク、從ツテ擔保物モ餘リ持ツテ居ナイト云フヤウナ階級ニ對シテ貸付ケルコトヲ目

レデ斯ウ云フ者ニ對シテハ從來ノ貸付ガナカツタ譯ヂヤナイ、大銀行ニシテモ、此ノ點ノ必要ナルコトハ十分自覺サレテ、自分ノ利害ノ打算ハ第一ニ置イテ、斯ウ云フ金融ニ努メテ居ラレタト云フコトハ分シテ居リマスガ、サウスレバ大概其ノ中小事業者ニ對シテヘドノ位、勤勞所得者ニ對シテハドノ位、又地方ノ農民ニ對シテヘドノ位、ソレカラ色々内容モアリマセウガ、今迄ノ實績アタリカラ見テ大體分リサウニ思ヒマスガ、ソレハ全然サウ云フコトハ御考ニナリマセヌデシタカ、若シ分ッテ居ルナラバ大體知ラセテ戴キタイ

○政府委員(入間野武雄君) 従來、中小事業者若シクハ勤勞階級等ニ對シマシテ、ドウ云フ場合ニ御取ニナラナインデスカ

○政府委員(入間野武雄君) 原則ト致シマシテハ、擔保ヲ取ラナイ積リデ居リマス、唯借手ノ方デ擔保ヲ持テ來テ貸シテ吳レト云フ場合ニ於キマシテハ、敢テ之ヲ拒マナイ、此ノ程度ニ考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマスト人間ノ程度ノ貸付ガアルカト云フ正確ナル統計ハ執ツテ居リマセヌ、殊ニ個人金融業者ノ方面、若シクハ中小商業者ニ付キマシテハ、問屋カラノ借入金ナドニ付キマシテハ、何等想像シタ數字ハアルカモ知レマセヌガ、的確ナル數字ハ得ラレテ居リマセヌ、從ヒマシテドノ程度迄是ガ行ツテ居ルカ、又殊ニ此ノ小口貸付、即チ千圓以下ノ貸付ハドノ程度ニ行ツテ居ルカト云フ點ニ付キマシテハ、明確ナル調ハツイテ居リマセヌ、唯銀行等ニ付キマシテハ、此ノ千圓以下、ソレガ果

シテ中小事業者、此處デ狃ツテ居ル人ガドウカト云フコトハ分リマセヌガ、千圓以下ナドト云フ數字ハ出テ居リマスガ、全般ニ狃ツテ居リマスル小口無擔保貸付ニ要スルモノガ果シテドレダケカト云フ調ハ、遺憾ナガラマダ出來テ居リマセヌ

○子爵大河内輝耕君 擔保ハ取ラナイト云フ御話デアリマスガ、ドウ云フ場合ニ御取ニナツテ、ドウ云フ場合ニ御取ニナラナインデスカ

○政府委員(入間野武雄君) 無擔保ノ貸付デアリマスルカラ、其ノ借主ノ事情ヲ調査スルト云フコトハ、極メテ必要ナコトデアルノハ御説ノ通リデアリマス、此ノ金庫ハ前申上ゲマシタヤウニ、政府出資デ、所謂中小事業者及勤勞階級等ニ資金ヲ融通スルヲ目的ト致シテ居リマスルケレドモ、慈善團體デハアリマセヌノデ、其ノ貸付ニ付キマシテハ、借リタモノハ必ズ返スト云フ心持ニ燃エテ居ルト云フ人ヲ選ンデ貸サナケレバナラスト存ジマス、從ヒマシテ只今御示シノ信用調査等ガ最モ必要ナコトデアルト考ヘテ居リマス、ソコデ此ノ金庫モ其ノ貸付ニ當リマシテハ、勿論普通ノ金融機関等デヤリマスルヤウナ調査ハ致シタイト存ジテ居リマス、唯茲デ御了承ヲ願ツテ置キタイト思ヒマスルコトハ、此ノ金庫ハ總て自分デダケヤルヤウナ建前ニナツテ居リマセヌ、主タル事務所ヲ大阪ニ置キマシテ、其ノ他主要ナル都市ニ出張所ヲ置キマシテハ、

御積リデスカ、若シサウ云フモノニ重キヲ置カレナイトスレバナカノ、困難グラウト思ヒマスガ、ソレハウマクヤレルモノデセウカ、如何デセウカ

○政府委員(入間野武雄君) 無擔保ノ貸付デアリマスルカラ、其ノ借主ノ事情ヲ調査スルトアルコト存ジマス、從ヒマシテ御話ノヤウニ信用調査ヲスルノデアリマスルガ、矢張リ從來ノ機關モ之ニ參加シテヤツテ居リマスカラ、サウムツカシイコトハナカラウカト考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 サウ云フ確信ガアルナラバ誠ニ結構デアリマス、ソレデサウシマスト云フト、是ハ時ニ依ツテ無論變化シマスガ、今ノ御見込デ資金ハ幾ラ位得ラレルモノデスカ、利率ハ、此ノ債券ハドノ位ノモノデスカ

○政府委員(入間野武雄君) 御承知ノ通り此ノ金庫ハ、所謂庶民階級ニ對シテ貸付ヲ致ス建前ニナツテ居リマスノデ、其ノ利率ノ廉イト云フコトハ望マシイコトデアリマス、又金庫自身ノ立場カラシマシテモ、全額政府ノ出資デアリマシテ、假ニ利益ガアリマシテモ之ヲ配當シナイト云フ建前ニナツテ居リマス、從ヒマシテ金庫ハ何モ高イ利子ヲ取ツテ、ソレヲ利益スルト云フ必要ガナイノデアリマスカラ、金庫ノ方面カラ致シマ

シテモ金利ノ廉イト云フコトハ望マシイノ
デアリマス、ソコデ此ノ金庫ト致シマシテ
ハ、庶民債券ニ依ッテ得ル所ノ資金ハ、主ト
シテ預金部若シクハ簡易保険積立金ヲ利用
致シタイト存ジテ居リマスルガ、場合ニ依
リマシテ是等ノ資金ノ都合ニ依リマシテ
ハ、一般市場カラ之ヲ受入レナケレバナラ
ナイヤウナ事情モアルカト存ジマス、ソコ
デ預金部ニ付キマシテハ、大體三分三厘力
ヲ三分四厘位デ借入レタイト云フ希望ヲ
持ツテ交渉致シテ居リマスケレドモ、マダ預
金部ノ運用委員會ノ假決議モ經テ居リマセ
ヌノデ、確タルコトハ申上ゲ兼ネル狀態デ
アリマス、其ノ外市場カラ受入レマス資金
ト」ハ四分以下ニ致シタイ、斯ウ考ヘテ居
リマス、此ノ四分以下デ借入レマシタ資金ヲ
以テ之ヲ八歩ニ貸付ケマシテ、其ノ間四分ノ
利鞘ヲ取ッテ、之ニ依ッテ貸付ニ對スル危険ヲ
負擔シテ行キタイ、斯ウ云フ心持デ居リマス
○子爵大河内輝耕君 其ノ四分ヲ八分ニス
ル計算ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ、此
ノ表モ戴イテ居リマスガ、此ノ表ニ付テ、
モウ少シ具體的ニ御話ヲ願ヒタイト思ヒマ

付ハ、先程來申上ゲマシタヤウニ、小口無擔保ノ貸付デアリマスカラ、相當回収上ノ危険ヲ伴フコト考ヘテ居リマス、併シナガラ我國ニ於キマシテ只今迄、斯クノ如ク無擔保デノミヤツテ居ルト云フ 金融機關ハアリマセヌノデ、其ノ危険率ニ關スル統計トカ、或ハ調査トカト云フ モノハ甚ダ不十分ナノデゴザイマス、ソレデ取敢ズ先程申上ゲマシタヤウニ、利鞘四分ヲ見込ミマシテ之ニ依ッテ危険ノ負擔ヲシテ行キタイ、若シ數年ヤツテ見マシテ、ソコニ何等ノ心配モナク、割合ニ貸付金ノ回収モ順調ニ行クヤウナコトガ分リマシタナラバ、敢テ四分ノ利鞘ヲ取ラヌデモ利下ゲヲスルコトモ出来ルカト思ヒマス、此ノ計算ニ於キマシテハ、大體四貢ノ上ノ所ニ出テ居リマスノガリマスノガ收入利息デゴザイマス、庶民金庫業務計畫収入利息デゴザイマス、庶民金庫業務計畫竝ニ收支概算豫想表ノ四貢ノ一欄ニ出テ居ノ方ノ一欄ノ中ニハ、此ノ庶民金庫ノヤツテ居リマスル業務ノ中デ、直接貸付ケマスル場合ノ利子ト、ソレカラ金融機關ヲ通ジテ、詰リ小口貸付金ニ對スル金融機關ヲ通ジテ、マスル其ノ利子ヲモ含メタモノガ、此ノ一

○子爵大河内輝耕君 サウシマスト先ヅ大體ノ所、今八分位ノ所デ宜カラウト云フヤソレデ此ノ仕事ハ實ハ民間デモ大分ヤッテ居ル所モアル、私共ハ誠ニソレニ對シテハ感謝シテ居ルノデ、コンナ手ノカ、ル厄介ナモノヲ、算盤取ツテ居ル商賣人ノ人達ガヤレタモノヂヤナイデス、ソレニモ拘ラズ、斯ウ云フ面倒臭イ厄介ナ仕事ヲ商賣人ノ方ガ、民間ノ人ガヤッテ居ラレルト云フコトハヤラナイデ濟ム、成ルベク民業デヤレル時誠ニ獎勵スベキコトデアル、ソレガ十分ニ行キ渡ツテ居リサヘスレバ斯ウ云フコトハ私ハ感ジマス、是ガアル爲ニ、民業ガ壓迫ヲ受ケルヤウナコトハアリマスマイナ、折角ハ民業ヲ以テヤッテ居ルモノガ、コッチニ移ルダケノモノナラバ餘リ大シタ利益モナイヤウデアリマスガ、其ノ邊ハドンナモノデアリマスカ

ガ普及シテイナイヤウニ存ジテ居リマス、夜銀行デアルトカ、或ハ野村銀行デアルトカト云フ所デ、此ノ俸給生活者ト申シマセウカ、所謂庶民階級ニ對スル貸付ヲヤッテ居マスルガ、ソレハ此ノ銀行ノ主タル目的デハナクシテ、其ノ銀行ノ業務ノ一部分トシテヤッテ居リマスヤウナ關係上、又全般ノ金融機關ガ必ズシモソレノミヲ以テ目的ト致シテ居リマセヌ爲ニ、地方ニ於キマシテハ動ガアリマス、從ヒマシテ此ノ金庫ト致シニアリマス、從ヒマシテ此ノ金庫ト致シテハ何モ民業ヲ、是モ官業デハゴザイマセヌノデ、マア既設金融機關ト競争シテ迄ヤルト云フ心持ハアリマセヌ、既設金融機關・ノ足ラザル所ヲ補ツテ庶民階級ノ生活ノ向上ナリ、其ノ仕事ノ發展ナリニ資シタイト云フ目的デ設立シタ次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 氣持ハ能ク分リマシタガ、サウスルト私、實情ハ存ジナイノデゴザイマスカラ、サウ云フコトガアルカモ知レマセヌガ、アレバ結構デスガ、斯ウ云フモノヲ機會トシテ少クモ、コンナニ債券全額ノ元利保證ナドヲヤルヤウナ譯デアリマスカラ、サウ云フコトヲ民業トシテ扱ツテ

居ル人達ニ對シテモ大イニ便宜ヲ與ヘテ、サウシテ發展サセルト云フ方法ヲ取ルコトハ非常ニ必要ダト思ヒマスガ、其ノ邊ノ御意見ハ如何デゴザイマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 民間デ之ヲヤツテ居リマスコトヲ獎勵スルト云フ御趣旨ニ付キマシテハ同感デアリマス、唯御承知ノ通リ金庫ニアリマシテモ、其ノ運用スル所ノ資金ノ大部分ト云フモノハ預金ニ依ツテ居リマス、又無盡會社デアレバ掛金者ノ……所謂加入者ノ掛金、其ノ他信用組合等ニ於キマシテモ、預金若シクハ出資者ノ出資金額ニ依ツテ運用シテ居リマスノデ、餘リ

危險ナル無擔保貸付ニ專念致シマスルト、其ノ爲ニ貸付ノ回収ガ困難デアルトカ、或ハ回収不能ニナツタリシテ危險ガアリマス、其ノ獎勵ニ付キマシテモ、餘程考慮シテ之ヲヤラナケレバナラヌヤナカト考ヘテ居リマス、唯此ノ金庫ニ於キマシテハ、ソレ等ノ關係ヲモ考慮致シマシテ、既設金融機關中、銀行、無盡會社、市街地信用組合ニ付キマシテハ、此ノ金庫ト同ジ目的ノ貸付ヲ致シマスル場合、其ノ必要ナル資金ヲ此ノ金庫ヨリ貸付ケルコトニ致シマシテ、第十七條ノ第二號ニ其ノ規定ヲ設ケテ居リマス、ソレニ依リマシテ既設金融機關ニ對シ

マシテ資金ノ融通ヲスルト云フコトモ致シ、又第三號ニ掲ゲテ居リマスヤウニ、既

設金融機關ガ是ト同種ノ貸付ヲ致シマスル場合ニ、其ノ損失ノ補償ヲスルト云フコトヤツテ居リマス、既設金融機關ノ庶民金融ニ對スル活動ヲ助長致シタイト考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 此ノ第十七條ノ二號ノ小口資金ノ融通ト云フノハ、ドノ位ノ程度デオヤリニナリマスカ、又ドウ云フ人達ニ對シテオヤリニナリマスカ、又ドウ云フ條件デ之ヲオヤリニナリマスカソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(入間野武雄君) 第十七條ノ第二號ノ金融機關ニ對スル小口貸付資金ノ融通デゴザイマスルガ、是ハ此ノ法律ニ規定シテ居リマスル金融機關、即チ銀行、無盡會社、市街地信用組合ガ此ノ金庫ト同ジヤウナ貸付、即チ小口無擔保ノ千圓以下ノ貸付デアリマシテ、其ノ利率ハ此ノ金庫ト同ジク八分デ貸スト云フ場合ニ於キマシテ、其ノ金融機關ニ對シテ必要ナル資金ヲ融通シテヤル、其ノ融通ノ利率ハ大體先程申上ゲマシタヤウニ、此ノ金庫ノ資金「コスト」ヲ四分ト致シマシテ、四分二厘程度デ其ノ金

關ハ其ノ借入レタ資金ヲ以テ八分デ之ヲ貸シテ、利鞘三分八厘ヲ以テ危險率トスル、又

シテ、且ツ損失額ヲ限度トシマシテ、之ヲトシ、補償スルト云フ契約ヲシマシテ、其ノ代リ所ニ出テ居リマスルヤウニ、年々一千萬圓程度ノ融通ヲ致シマシテ三年以内ノ貸付ヲ

シ、從ヒマシテ平年度ニ於キマシテ其ノ殘高ガ、三千萬圓程度アルト云フヤウナ範圍ノ貸付ヲ致シタイ、斯ウ存ジテ居リマスノ貸付ト云フコトモ、今ノ金融機關ノ爲ニハ小口貸付ノ損失補償三分、是モ今民間金融機關、其ノ他民間ノミナラズ今ノ市街地信用組合其ノ他ヲ利用シテヤラセル爲ノ一ツノ恩典デヤナイカ、補償ノ手段ト云フヤウニ考ヘラレマスルガ、之ノ條件ヲ大體御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(入間野武雄君) 先程來申上げマシタヤウニ、此ノ小口無擔保貸付ノ損失ハ、果シテドレダケアルカト云フ適確ナ統計モ、調査モゴザイマセヌノデ、數字的ノ根據ハ別ニ持ツテ居リマセヌケレドモ、最近東京デ出來マシタ信用保證協會ト云フノガ矢張リ二分ノ補償料ヲ取ッテ、債務ノ保證ヲ致シマス實例等ヲ參酌致シマシテ、二分ト決メマシタヤウナ次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 是ハ主タル事務所ハ東京トアリマスガ、其ノ外ニ何處ト何處ニ御置キニナリマスカ、支所ヲ……

關ト契約ヲ結ビマシテ、其ノ貸付金ニ損失ヲ來シマシタ場合、貸付金額ノ半額ヲ限度

トシ、且ツ損失額ヲ限度トシマシテ、之ヲトシ、補償スルト云フ契約ヲシマシテ、其ノ代リ所ノ金融機關ガ八分デ貸シテ居リマスル利子ノ中カラ二分ダケヲ補償料トシテ、此ノ庶民金庫ニ寄越ス、庶民金庫ハ、其ノ二分ノ補償料ヲ以テ大體其ノ損失ヲ補填シテ行ク、斯ウ云フ建前ニ致シテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 二分ノ補償料デ損失ガ「カバ」出來ルト云フ御考ノヤウデアリマスガ、ソレハドウ云フ計算カラ來テ居リマスカ、大體……

○政府委員(入間野武雄君) 先程來申上げマシタヤウニ、此ノ小口無擔保貸付ノ損失ハ、果シテドレダケアルカト云フ適確ナ統計モ、調査モゴザイマセヌノデ、數字的ノ根據ハ別ニ持ツテ居リマセヌケレドモ、最近東京デ出來マシタ信用保證協會ト云フノガ矢張リ二分ノ補償料ヲ取ッテ、債務ノ保證ヲ致シマス實例等ヲ參酌致シマシテ、二分ト決メマシタヤウナ次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 是ハ主タル事務所ハ東京トアリマスガ、其ノ外ニ何處ト何處ニ御置キニナリマスカ、支所ヲ……

融機關ニ貸付テ行ク、サウシテ其ノ金融機

庶民金庫ガソレラノコトヲヤリマス金融機

○政府委員(入間野武雄君) 只今ノ所主タ

ル事務所ヲ東京ニ置キマシテ、從タル事務

所ヲ大阪ニ置キマシテ、其ノ外主要ノ都市

ニ出張所ヲ置キタイト考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 主要ノ都市ト云フノ

ハドウ云フ所デアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 只今未ダハッ

キリト決メテ居リマセヌケレドモ、札幌デ

アルトカ、或ハ仙臺デアルトカ、ソレカラ

金澤デアルトカ、廣島、福岡、其ノ外マア

六大都市ノヤウナ所ヲ大體考ヘテ居リマス、
其ノ地方々々ニ於ケル相當大キナ都會地ヲ

豫想致シテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 資本金額ハ全額出資

トナツテ居リマスガ、是ハドウ云フ譯デ全額

出資ニサレタノデアリマスカ、民間ノ資金

ヲ入レテモ差支ナイヤウニ一應ハ考ヘラレ

ルノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 資本金全額ヲ

政府出資ニシタ理由ノ御尋ト拜承致シマシ

タ、是ハ先程申上ゲマシタヤウニ、利益ガ

アッテモ配當シナイト云フ建前ニナツテ居リ

マスノデ、民間ノ出資ヲ仰グコトガ困難デ

アルト存ジマシテ、全額政府出資ト致シテ

次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 矢張リ民間ノモ構ハ

ズ取ツテ、サウシテ相當ノ利益ヲ配當スルコ

トハ出來ナイモノデアリマスカ、其ノ方ガ

廣ク活動ガ出來ルヤウニ思ヒマスガ、サウ

云フモノデハナイノデアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 此ノ金庫ニ於

キマシテハ先程モ申上ゲマシタヤウニ、所

謂資產モ餘リ無イ、收入モ餘リ無ム、隨ツテ

擔保力モ少イト云フ人ヲ目標ト致シテ居リ

マス、隨ツテ是等ノ人々ニ對スル貸付金ハ、

出來ルナラバ利子ノ廉イト云フコトハ望マ

シイコトデアルト存ジテ居リマス、隨ヒマ

シテ此ノ金庫ガ民間出資ヲ仰ギ、利益ヲ得

テ配當スルト云フコトハ、何等カソレラノ

庶民階級ニ對スル貸付金ノ關係カラ致シマ

シテ面白クナイト考ヘマシテ、餘リ利益ヲ

上ゲナイデ行ク立前ヲ執リマシタ關係上、

民間出資ヲ入レナイト云フコトニ致シタノ

デアリマス

○子爵大河内輝耕君 次ニ此ノ租稅ノ減免

ニ付テ伺ヒマスガ、是ハ私ハ一々調べタ譯

デハゴザイマセヌガ、大體外ノ類似ノモノ

ト同ジャウニナツテ居リマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 租稅ノ減免ハ

此ノ金庫ノ本質上、比較的其ノ恩典ガ外ノ

モノヨリモ多クナツテ居ルカト考ヘテ居リ

マス

○子爵大河内輝耕君 ドウ云フ點ガ多ク

ナツテ居リマスカ、其處ヲ一つ伺ヒタイノデ

アリマスガ……租稅ノ減免ハ外ノモノヨリ

モ手厚クナツテ居ル、即チ外ノ免稅ハナイケ

レドモ、此ノ方ハ免稅ヲシテアルト仰シヤ

ルケレドモ、サウ云フ點ハドコ迄、ドウ云

フ點ヲ、具體的ニドウ云フコトヲサレル譯

ナンデスカ

○政府委員(入間野武雄君) 外ノモノヨリ

厚クナツテ居リマスルノハ登錄稅ノ關係デ

ゴザイマシテ、其ノ點ハ他ノ色々ナ免稅團

體ヨリモ免稅團體モ色々アリマスガ、是ナ

ドハ割合ニ厚イ方ニナツテ居ルカト思ヒマ

ス、其ノ主タルモノハ登錄稅デゴザイマス

政府委員ノ御説明ニ依リマスト、補助金ヲ

交付サレルヤウニ出テ居ルノデスガ、ソレ

ハドウ云フ風ナ條件デオヤリニナリマスカ

シタヤウニ、此ノ金庫ハ大體利益ヲ擧ゲナ

イト云フ建前ニナツテ居リマス、所謂特別法

ニ依ル非營利法人デゴザイマスノデ、政府

ノ補助金ヲ仰グコトニ致シタノデゴザイマ

スガ、其ノ補助金ノ額ニ付キマシテハ、業務

計畫竝ニ收支概算豫想表ノ收入ノ所ノ補助

金ノ欄ニ掲載致シテアリマス豫算外國庫ノ

負擔トナルベキ契約ヲ茲ニ持合セテ居リマセ

リマスカ

間ニ合計四百四十四萬一千圓ダケヲ國庫ニ

仰グ、斯ウ云フコトニ致シテ居リマス、而

シテ其ノ使途ニ付キマシテハ、所謂業務費

ニ之ヲ充テテ行キタイ、業務費ハ尙是デモ

足リマセヌノデ、更ニ資本金ノ公債利息等

ヲ加ヘマシテ、主トシテ此ノ補助金ニ依ツテ

業務費ヲ支辨シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居

リマス

○子爵大河内輝耕君 其ノ補助金ハドウ云

フ率デシマスノデスカ、ドウ云フ場合ニ補

助金ヲサレル譯デアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 此ノ金庫ノ仕

事ハ年々マア擴張シテ行クモノト見マシテ、

其ノ擴張ニ應ジテ補助金ノ額ガ最初ノ年ガ

十七萬七千圓ヨリ十年目ニ至ツテ、六十萬圓

ニ至ル間、順次遞増テ致シテ居リマス、業

務ノ擴張ニ伴ツテ膨ランデ行クト、斯ウ御承

知ヲ願ヒタイト存ジマス

○子爵大河内輝耕君 ツイ豫算外國庫ノ負

擔トナルベキ契約ヲ茲ニ持合セテ居リマセ

リマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 此ノ補助金ヲ

以テ充テラレル主タル仕事ハ、第十七條第

一號ノ小口貸付ニ關スル場合ヲ主トシテ豫

致シテ居リマス、從ヒマシテ此ノ小口貸

付ガ、只今御手許ニ差上ゲテアリマスル業務計畫ノ收支概算表ニ掲ゲテアリマスヤウニ、年々増加シテ參ル計算ニナツテ居リマス、從ヒマシテ最後ノ年ニ至リマシテハ、大體平均貸付残高ノ一分三厘位ニ當ツテ居リマス、初メノ中ハ仕事ノ量モ少イノデ割合ニ率ハ高クナツテ居リマスケレドモ、行ク／＼ハ一分三厘程度迄行キマス計算ニ算出ヲ致シテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 私ノ伺フ所ハ、唯漠然ト補助金ヲヤルト云フ意味デナクシテ、何カ斯ウ云フ場合ニヤルト云フコトガアラウト思フノデアリマスガ、ソレヲ伺ッテ居ルノデアリマス

○政府委員(入間野武雄君) 此ノ庶民金庫ノ補助金ハ、此ノ庶民金庫ノ業務費ニ充テルト云フ建前デアリマシテ、原則トシテ利益ニ依ツテ業務費ヲ支辨スルト云フ建前ニハナツテ居ナイノデゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマスト業務費ガ幾ラト云フコトニ依ツテ決ルノデアリマスカ、業務費ノ算定ハ此ノ金庫ガヤッテ、サスウ云フ方法デヤラレマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 御手許ニ差上ゲテアリマスガ、業務計畫並ニ收支概算豫

勿論是ハ豫想デゴザイマス、從ヒマシテ此ノ業務費ヲ基礎ト致シマシテ、大體補助金ノ額ガ算出サレテ居リマシテ、補助金ハモウ既ニ豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ニ依ツテ此ノ額ダケハ、兩院ノ御協賛ヲ得テ居リマスル次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 細カイコトヲ伺フヤウデスガ、其ノ實際ノ運用ハデスネ、協贊ヲ經タカラソレダケヤツテシマッテ宜イトモ云ヘマスマイ、何カ標準ヲ以テオヤリニナルダラウト思フノデアリマスガ、其ノ邊ハドウ云フ風ニサレマスカ、今私ハ假ニ申シタヤウニ、金庫カラ豫算ノヤウニ出サシテ、サウシテ然ルベキ査定ヲスルト云フヤウナ、政府デ査定ヲスルヤウナ方法ニ依リマスルカ、ソレトモソンナコトハ構ハズ、ソレダケハ協贊ヲ經タンダカラ、ソレダケヲヤル、成ルベク儉約シテヤルコトハ勿論ダケレドモ、溜メルノハ溜メテモ宜イノダト、斯ウ云フ方法デ行キマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 大體此ノ補助金ノ計上セラレテアリマスル額ハ庶民金庫ニ支給致シタイト存ジテ居リマス、而シテ居リマス

○政府委員(入間野武雄君) 登錄税ノ減免ニ付キマシテハ、此ノ法律ノ附則ニ掲ゲテ此ノ範圍ニ以テ仕事ヲ進メテ貰ヒタイ、若シ御示シノ如ク利益金ガ非常ニ出ルヤウナ

想表ノ五頁ノ所ニ業務費ハ掲ゲテアリマス、勿論是ハ豫想デゴザイマス、從ヒマシテ此ノ業務費ヲ基礎ト致シマシテ、大體補助金ノ額ガ算出サレテ居リマシテ、補助金ハモウ既ニ豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ニ依ツテ此ノ額ダケハ、兩院ノ御協賛ヲ得テ居リマスル次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 細カイコトヲ伺フヤウデスガ、其ノ實際ノ運用ハデスネ、協贊ヲ經タカラソレダケヤツテシマッテ宜イトモ云ヘマスマイ、何カ標準ヲ以テオヤリニナルダラウト思フノデアリマスガ、其ノ邊ハドウ云フ風ニサレマスカ、今私ハ假ニ申シタヤウニ、金庫カラ豫算ノヤウニ出サシテ、サウシテ然ルベキ査定ヲスルト云フヤウナ、政府デ査定ヲスルヤウナ方法ニ依リマスルカ、ソレトモソンナコトハ構ハズ、ソレダケハ協贊ヲ經タンダカラ、ソレダケヲヤル、成ルベク儉約シテヤルコトハ勿論ダケレドモ、溜メルノハ溜メテモ宜イノダト、斯ウ云フ方法デ行キマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 大體此ノ補助金ノ計上セラレテアリマスル額ハ庶民金庫ニ支給致シタイト存ジテ居リマス、而シテ居リマス

○政府委員(入間野武雄君) 登錄税ノ減免ニ付キマシテハ、此ノ法律ノ附則ニ掲ゲテ此ノ範圍ニ以テ仕事ヲ進メテ貰ヒタイ、若シ御示シノ如ク利益金ガ非常ニ出ルヤウナ

場合ガアリマシタナラバ、補助金ヲ減額スルヨリモ、寧ロ貸付ノ利子ヲ少クシテ庶民階級ノ利益ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘテ居リマスルモノヲ表ニシテ御廻シ願ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデ餘計意味ガ能ク分リマシタ、ソレデ次ニ計算デスガ、業務費ダケヤルト仰シヤルガ補助金ノ方ガ少イ、少イダケ國庫ノ利益ニナルノダカラ結構デスガ、何カ是ハ態々少クサレタ理由ガアルノデアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 金庫ノ立場カラ見マスレバ、業務費全額ヲ頂戴スルノガ望マシイコトデアリマスケレドモ、大體金庫ノ主タル業務デアリマス第十七條第一號ニ掲ゲテアリマス小口貸付ノ業務ニ要スル費用ヲ補助金ニ仰イデ、其ノ外ノ資金ノ融通及損失補償ニ關スル業務費ハ、資本金ガテ得マル所ノ利子ニ依リマシテ、支辨シテ行キタイト考ヘテ斯ウ云フ計畫ヲ樹ッタ次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 先程ノ租稅ノ減免デスガ、登錄税ノ條文ノ減免ハ何處ニ載ツテ居リマス

○政府委員(入間野武雄君) 登錄税ノ減免ニ付キマシテハ、此ノ法律ノ附則ニ掲ゲテ

額保證ヲ頗ツテ居ルヤウナ譯デゴザイマス、色々ナ場合ガアルノデ、色々ノモノヲ比ヘテ見タイト存ジマスガ、今ソレヲ一々伺ツテ居ツテハ大變デスガ、外ノ類似ノモノト比べタモノヲ表ニシテ御廻シ願ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 稅ノ減免ニ付テハアル筈デゴザイマス

ガ併シナガラ政府ト致シマシテハ、其ノ保證ヲシテ戴クヤウナ事態ハ發生致シタクナイト、出來ルダケ此ノ四分ノ利鞘デ以テ危險率ヲ負擔シマシテ、是以上餘リ政府ニ御迷惑ヲ掛ケルト云フコトヘ致シタクナイト、斯ウ云フ心組デ居リマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマスト、實際ノ建前トシテ、成ルベク保證ナシデ債券ヲ發行シテ行キタイ、斯ウ云フ御考デスカ、ソレトモ、サウヂヤナイ、保證ハシテ貰フノダ、併シ其ノ保證ガ實際ニ役ニ立ツヤウナ事態ヲ發生サセタクナイ方針デヤッテ行クノダ、斯ウ云フ御方針デゴザイマスカ、ドチラデゴザイマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 債券ノ發行ニ當リマシテハ、政府保證ヲシテ戴キマシテ、其ノ發行ヲ容易ナラシメタイト考ヘテ居リマスルガ、實際其ノ保證ヲシテ戴ク事態ヲ發生サシテ行キタクナイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデ大體意味ハ分ヌテ居リマスガ、兎ニ角コソナコトヲスルト、誰デモ損ラシテモ構ハナイト云フヤウナ頭ニナリ易イモノデ、安心シ切ッテシマフ虞ガアルノデゴザイマスガ、此ノ點ハドウ御考デセウ

○政府委員(入間野武雄君) 要スルニ其ノ御尋ニ對シマシテハ、此ノ庶民金庫ヲ運營シテ行ク人ノ問題ニ關聯シテ來ルト思ヒマニ、庶民階級ニ理解ガアリ、庶民金融ニ抱負經綸ヲ有シ、且ツ識見、力量、手腕ノアル人ヲ選ンデ此ノ金庫ノ首脳者ニ致シタイト考ヘテ居リマス、從ヒマシテ人ヲ得マスレバ、決シテ御心配ノ如キコトガナク、極メテ圓滿ニ此ノ金庫ノ運用ヲシ、此ノ金庫設立ノ目的ヲ達成シ得ルモノト存ジテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 次ニ簡單デスガ無盡業法ノコトヲ質問申上ゲタイト思ヒマスガ、無盡會社ハ、今大體無盡業ノ模様ハドウデゴザイマセウカ、大分非難モアルヤウニ聞イテ居リマス、サウカト云ツテ一方カラ言フト、ナニ、世間デ云フ程ノコトモナイノダト言フ人モアリマス、政府ノ御見込ハ如何デゴザイマセウカ

○政府委員(入間野武雄君) 一ツノヲ取リマスト、經營ノ困難ナモノモアリマスガ大體ニ於キマシテハ、漸次良クナッテ來テ居ルモノト考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 此ノ社會ノ情勢デスカラ、大體良クナッテ來ルダラウト私モ思ヒマス、思ヒマスガ、大體ノ點ヲ伺ヘバ宜シイノデスガ、速記ヲチヨット止メテ戴キタイ

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ止メル
(速記中止)

○委員長(三井清一郎君) 速記始メ

○子爵大河内輝耕君 今ノ、大體工合ガ好ク行ッテ居ルト云フノハ誠ニ結構デゴザイマスガ、此ノ最低資本金ヲ十萬圓ニ増サル、ト云フコトニナレバ、今ノヤウニ健全ニ行ツテ居ルナラバ無論差支ナイノデゴザイマスガ、矢張リ是ハ時勢ニ伴ツテ總テノ機關ヲ大キクシナケレバナラスト云フヤウナ御說ニ解シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 今回無盡業法ス、從ヒマシテ只今ニ於キマシテハ、無盡給付金ノ總額ガ十六億三千八百萬圓ニ達シテ行ク人ノ問題ニ關聯シテ來ルト思ヒマシテ居ルヤウナ事情デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマスト、大體健全ナ發達ヲシテ居ルモノト斯ウ認メテ宜シノデスネ

○子爵大河内輝耕君 サウシマスト、大體末、四年ニ法律ガ制定サレタノデアリマスガ、大正五年末ニ於キマシテハ其ノ數ガ百三十六ゴザイマシテ、資本金ガ二百五十餘萬圓デアリマシタガ、昭和元年末、ソレカラ約十年ヲ經チマシタ昭和元年末ニ其ノ數ガ二百四十三ニシテ資本金額ガ千百餘萬圓ニ達シ、更ニ昭和十年ノ上期末ニ於キマシテハ、其ノ數ガ二百四十八ニナリ、資本金額ガ千八百二十四萬圓ニ達シタノデアリマスルガ、其ノ給付金契約高ハ大正五年末ニ三千餘萬圓デアリマシタモノガ、昭和元年未ニ至リマースト七億四千五百餘萬圓ニナリ、昭和十二年上期末ニハ十六億三千八百餘萬圓ニナリマシタ、斯ク躍進致シマシテ、拂込資本金ニ對シテ實ニ八十九億餘ニ相成ツテ參ッタノデアリマス、事業經營ノ規模ニ對シマシテ、如何ニモ擔保力ガ薄弱デアリマス爲ニ、ナンカ世間デハ無盡會社ト云フトアブナイモノノヤウニ御考ニナッテ居ル方モアリマスノデ、サウ云フ誤解ノ爲ニ、

折角庶民金融機關トシテ今日迄貢獻シテア

リマスル無盡會社ノ將來ノ發展ノ爲ニ、少シデモ惡イ影響ヲ與ヘルヤウナコトガアリ

マシテハ、誠ニ遺憾ノコトデアルト考ヘマス、其ノ資本金ヲ増加スルコトトシテ、

之ニ依ッテ無盡會社ノ對外信用ノ向上ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、尙此ノ點ニ付キマシテハ獨リ私ガ考ヘテ居リマスルバカリデナク、無盡業者ノ方面ニモ隨分要望ガアリマシテ、全國無盡集會所ノ如キモノヨリ致シマシテハ資本金ヲ二十萬圓迄上ダテ吳レ、大都會地ハ三十萬圓迄シテ吳レト云フ陳情モアリマシタヤウナ譯デゴザイマス、一躍三萬圓ヲ二十萬圓ニスルト云フコトモ如何カト存ジマシテ、今回八十萬圓程度ニ止メタ次第ゴザイマス、尙拂込等ガ差當リ困ルヤウナ場合ガアリマシテハイケナイト存ジマシテ、拂込ノ期間ヲ五年間猶豫スルコトニ致シマシタ、其ノ點モ併セテ改正法律案ニ規定致シテ居ル次第ゴザイマス、尙先程私、資本金、資本金ト申シマシタノハ拂込資本金ノコトデゴザイマスカラ、御諒承ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 此ノ資本金モ御變ヘニナシタコト存ジマスガ、資本金ヲ引上げラレタノデゴザイマスカ

リマスル無盡會社ノ將來ノ發展ノ爲ニ、少シデモ惡イ影響ヲ與ヘルヤウナコトガアリマシテハ、誠ニ遺憾ノコトデアルト考ヘマス、其ノ資本金ヲ増加スルコトトシテ、

之ニ依ッテ無盡會社ノ對外信用ノ向上ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、尙此ノ點ニ付キマシテハ獨リ私ガ考ヘテ居リマスルバカリデナク、無盡業者ノ方面ニモ隨分要望ガアリマシテ、全國無盡集會所ノ如キモノヨリ致シマシテハ資本金ヲ二十萬圓迄上ダテ吳レ、大都會地ハ三十萬圓迄シテ吳レト云フ陳情モアリマシタヤウナ譯デゴザイマス、一躍三萬圓ヲ二十萬圓ニスルト云フコトモ如何カト存ジマシテ、今回八十萬圓程度ニ止メタ次第ゴザイマス、尙拂込等ガ差當リ困ルヤウナ場合ガアリマシテハイケナイト存ジマシテ、拂込ノ期間ヲ五年間猶豫スルコトニ致シマシタ、其ノ點モ併セテ改正法律案ニ規定致シテ居ル次第ゴザイマス、尙先程私、資本金、資本金ト申シマシタノハ拂込資本金ノコトデゴザイマスカラ、御諒承ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 此ノ資本金モ御變ヘニナシタコト存ジマスガ、資本金ヲ引上げラレタノデゴザイマス

○政府委員(入間野武雄君) 現行法ニ依リマスルト、無盡會社ノ資本金ハ三萬圓、ソレカラ拂込資本金ガ一萬五千圓以上デナケレバヤレナイト云フコトニナッテ居リマス、資本金ヲ十萬圓、拂込資本金ヲ五萬圓以上デナケレバヤレナイト云フコトニ改正致シタ伊存ジ、此ノ法律案ヲ提案シタ次第ゴザイマス

レバヤレナイト云フコトニナッテ居リマス

○政府委員(入間野武雄君) 是ハ銀行ナドト同ジヤウニ債権者ニ催告致シマスル場合説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(入間野武雄君) 現行法ニ依リマスルト、無盡會社ノ資本金ハ三萬圓、ソレカラ拂込資本金ガ一萬五千圓以上デナケレバヤレナイト云フコトニ改正致シタ伊存ジ、此ノ法律案ヲ提案シタ次第ゴザイマス

○政府委員(入間野武雄君) 是ハ銀行ナドト同ジヤウニ債権者ニ催告致シマスル場合説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(入間野武雄君) 尚一點伺ヒマスガ、是ハドウ云フ點デアリマスカ、大體御

此ノ擔保ト保證ノ規定ヲ御改正ニナリマシタガ、是ハ今迄ハ斯ウ云フ風ニナッテ居ラナカッタノデスカ、此ノ改正ノ趣旨ハドウ云フノデスカ

○政府委員(入間野武雄君) 只今ノ御話ノ期間トカ、其ノ外株式提供ノ期間等ヲ短縮致シマシタコトガ一ツ、大體此ノ二點ト御了承ヲ願ヒタイ、サウシテ是ハ大體銀行法ノ建前ト同ジヤウニ致シタ次第ゴザイマスガ……

○政府委員(入間野武雄君) 拂込資本金ハ餘裕ヲ置キマスルヨリハ、拂込シテ置キマスル方ガソレダケ運用モ出來マスルカラ便宜ダト思ヒマス

○委員長(三井清一郎君) 拂込資本金ハ餘裕ヲ置キマスルヨリハ、拂込シテ置キマスル方ガソレダケ運用モ出來マスルカラ便宜ダト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 サウスルト其ノ趣旨ハ銀行法ノ建前ト同ジデ宜イト、ソレ以上ノコトヲシナクテモ差支ナイ、成ルタケ簡単ニサセテヤラウトスウ云フ意味ニ解釋シテ宜イノデスカ

○子爵大河内輝耕君 サウスルト其ノ趣旨ハ銀行法ノ建前ト同ジデ宜イト、ソレ以上ノコトヲシナクテモ差支ナイ、成ルタケ簡単ニサセテヤラウトスウ云フ意味ニ解釋シテ宜イノデスカ

○政府委員(入間野武雄君) 手續ガ煩瑣ナ

○子爵大河内輝耕君 モウ一三點伺ヒタイト思ヒマス、サウシマスルト拂込ノ引上ハ、要スルニ基礎ヲ鞏固ニシヨウト斯ウ云フコトナノデアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 手續ガ煩瑣ナ

○子爵大河内輝耕君 ソレカラ此ノ合併手

○子爵大河内輝耕君 尚一點伺ヒマスガ、是ハドウ云フ點デアリマスカ、大體御

此ノ擔保ト保證ノ規定ヲ御改正ニナリマシタガ、是ハ今迄ハ斯ウ云フ風ニナッテ居ラナカッタノデスカ、此ノ改正ノ趣旨ハドウ云フノデスカ

ハイケナイト云フ限度ヲ撤廢致シマスレバ、

此ノ方面ニ於テ庶民金融ニ貢獻スルコトガ

多大ナモノガアラウト考ヘテ居ルノデアリ

マス、ガ併シナガラ無制限ニソレヲ許シマ

シテ、危險ナ貸付ヲ致ストイケナイト云フ

建前カラ致シマシテ、新ラシイ法律ニ其ノ

策ニ貯蓄銀行ト同ジヤウニ確實ナ擔保

ヲ取ル、又ハ保證ヲ取ッテ貸サナケレバナ

ラナイト云フ制限ヲ加ヘタ次第デゴザイマ

ス

○子爵大河内輝耕君 此ノ確實ナ擔保又ハ

保證ト云フモノハドウ云フモノヲ指スノデ

アリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 貯蓄銀行ニ於

ケル場合ト大體同様ニ考ヘテ居リマス、貯

蓄銀行ニモスクノ如キ制限ガアルノデゴザ

イマスガ、擔保ト致シマシテハ不動産、國

債、社債、地方債、株式其ノ他銀行預金證

書、無盡ノ掛金ノ通帳デアルトカ、其ノ外

確實ナモノデサヘアレバ何デモ宜カラウカ

ト考ヘテ居リマス、又保證人ニ付キマシテ

ハ、其ノ能力ノ有ル者ヲ二名以上ヲ豫定致

シテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 其ノ有價證券ノ種類

ニ付キマシテハ、何カ内規デ御決ヌニナル

コトニナリマスネ、唯何デモ宜イト云フ譯

ニモ行キマスマイ

○政府委員(入間野武雄君) 内規デ大體決

メテ行キタイト考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 保證人ノ資格ニ付テ

モ内規デ御決ヌニナリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 是ハ一律ニ内

規デ保證人ノ資格ヲ決ヌルコトハ困難デア

ラウト存ジマス、是ハ無盡會社ノ首腦者ノ

運用ニ俟ツヨリ致方ガナイカト考ヘテ居リ

マス

○子爵大河内輝耕君 質問ハ是デ止メテ置

キマス

○子爵大岡忠綱君 只今大河内子爵カラ詳

細ニ御質問ガアリマシタノデ、私ハ唯此ノ

庶民金庫設立要綱中ノ第六ノ點ニ付テチヨツ

ト伺ッテ置キタイト思フノデアリマス、第一

ノ貸付方針トシテ御掲ゲニナツテ居ル中ニ、

原則トシテ無擔保貸付トスル、併シ又一方

原則トシテ保證人ヲ三人以上立テルト云フ

コトニナツテ居リマガ、此ノ保證人ハ矢張

リ民法上ノ連帶保證ト同ジ責任ヲ取ルヤウ

ニナサル御考デゴザイマスセウカ、此ノ金

庫ノ設立ノ趣旨ニ鑑ミテ、多少何カソレ等

ニ付テノ御考デモ御持チニナツテ居ルノデ

ゴザイマセウカ、ソレカラ第二ノ貸付限度

ノ點モチヨット伺ッテ見タイト思フノデアリ

マス、是ハ一世帶ニ付キ最高限度一千圓ト

ノ御見込ニナツテ御樹テニナツテ居ルノデゴ

ザイマスケレドモ、實際問題トシテハ五百

圓程度ノ小口需要者モ相當アルト思ヒマス

ノデ、此ノ最低限度ハドノ點ニ御定メニナ

ル、ソレカラ第三ノ此ノ借入金ノ用途ノ點

デゴザイマスガ、貸付當時ニ於キマシテハ、

小口產業資金又ハ生計資金トシテ御貸付ニ

ナルノデゴザイマセウケレドモ、此ノ金ガ

果シテ其ノ資金ガドノ方ニ運用サレテ居ル

カト云フコトニ依ッテ、此ノ貸付金ノ回収ノ

可否モ極マルト思ヒマスノデ、此ノ點ニ關

シテハ實際問題トシテ、ドウ云フ風ナ御取

扱ニナルノデゴザイマセウカ、ソレカラ第

四ノ償還方法、之ヲ期限ヲ原則トシテ三箇

年以内ト云フコトニ御定メニナツテ居リマ

スガ、借入金ノ償還ハ終了シタガ、矢張リ

生活ノ方ハ依然トシテ改善サレナイデ、引

續キ借入ヲ要スル狀態ニアルト云フ者モ隨

トシテ居リマス、只今ノ所最低貸付金ノ限度

七十圓トカ云フ所ニ落著クノデハナイカト

ヤウニ、矢張リ實際上ハ五十圓トカ、或ハ

マセヌガ、質屋ナドト餘リカチヒマセヌ

ヤウニ、矢張リ實際上ハ五十圓トカ、或ハ

七十圓トカ云フ所ニ落著クノデハナイカト

トシテ居リマス、只今ノ所最低貸付金ノ限度

メテ居リマセヌ、第三ノ御尋ハ借入レタ金

ヲドノ方面ニ使フカト云フコトノ見透シガ

付カナケレバナカヽ困ルヂヤナイカト云

フ御尋ノヤウニ思ヒマスガ、其ノ人ノ信用

調査ヲ致シマスル時ニ、其ノ人ガ償還能力

ガアリ、且借リタ者ハドウシテモ返サナケ

レバナラナイト云フ意念ニ燃エテ居ル人デ

アリマスレバ、左迄懸念スル必要ハナイン

デハナイカ、從ヒマシテ借入金ノ使途迄モ

一々突止メテ行クト云フコトハ、到底煩瑣デアリ、又借主ノ爲ニモ氣ノ毒デアリマスカラ、其處迄ヘヤラナイ積リデ居リマス、併シナガラ其ノ人ノ信用狀態ガドウ云フ風デアルカト云フコトニ付キマシテハ、時時注意シテ行キタイト存ジテ居リマス、最後ノ償還期限ノ問題デゴザイマスガ、三年經ツテモ或ハ拂ヘナイヤウナ人ガアルカモ知レナイト云フ御尋デアリマスガ、御説御尤ト存ジマス、衆議院ニ於ケル附帶決議モサウ云フ點ヲ考慮サレマシテ、最長期限三年以内トアルノヲ、モウ少シ特別ノ事情ニ依ツテハ延スト云フヤウナ御注意ガアルノモ左様ナ考カラデゴザイマス、即チ其ノ時ニ於テ其ノ人ノ狀態ヲ調べテ、ドウシテモ拂ヘナイト云夫人ハ、場合ニ依ツテハ、缺損處分ヲシナケレバナラヌカモ知レマセヌガ、併シモウ少シ經ツタラ拂ヘルカモ知レナイト云フ者ニ付テハ、期限ノ猶豫ト云フコトモ必要ニナラウカト存ジテ居リマス

○子爵大岡忠綱君 只今ノ最後ノ點デアリマスガ、期限ノ猶豫ト云フコトハ大體ドノ位ヲ御許シニナル御積リデゴザイマセウカ、此ノ貸出ガ際限ナク續イテ居リマシテ、益、借金ノ一種ノ獎勵ノヤウナ形ニナッテハ甚ダ面白クナイト思ヒマスガ、只今ノ御話

○政府委員(入間野武雄君) 具體的ノ事例ヲ見ナイデ、抽象的ニ申上ゲマスコトハ極メテ困難デアルト思ヒマス、其ノ人ノ其ノ時ニ於ケル生活狀態ニ應ジマシテ、勿論餘リ長キニ瓦ルコトハ望マシクナイトハ思ヒト云フコトハ、其ノ時ノ事情ニ應ジテ考慮スル外ナイト思ヒマスガ、併ナガラ調査ノ結果ドウシテモ取レナイト云フ場合モアルカト思ヒマス、其ノ時ハ金庫トシテハ缺損處分ニシマシテ、金庫ノ損ニサセル場合モカト思ヒマス、ソレカラ第ニシマシテ、此ノ場合ニ於キマシテハ、原則トカ、或ハ無盡會社等ニ代行セシメラレル為ニ、一層危險性ガ多クナリハセヌカト云フ點ヲ御尋シタイト思ヒマス、ソレカラ第ニハ先刻大河内子爵ノ御尋ノヤウニ、此ノ結構ナル仕事モ中央ノ大都市ノ市街地庶民階級ノミニ利用セラレマシテ、農山漁村ノヤウナ方面ニハ餘リ均霑シナイ法案デハ疑ニ依リマシテ、大體能ク了解致シマシタガ、此ノ庶民金庫ノ第三條ニ依リマシテ庶民金庫ハ銀行、無盡會社、市街地信用組合等ノ所謂既設ノ金融機關ニ業務ヲ代行サセルト云フコトハ御當局ノ説明ノ通リデアリマスガ、此ノ代行政シマスル金融機關ハ其ノ結果トシテ債務者ニ連帶ノ保證ヲスル、斯ウ云フ規定ニナツテ居リマスガ、其ノ結果ハ却テ此ノ代行機關ハ自己資金ヲ直接貸セルコトニナツテ居ル、若シ代行スル場合ハ、寧ロ代行機關ノ不良ト考ヘルヤウナモノヲ

ノアリマシタ猶豫期限デゴザイマス府ノ補證ヲ目當ニサウ云フ結果ニ陥リハセカト云フ疑ヲ多分ニ持ツテ居リマス、甚ダノ見ナイト思ヒマス、其ノ人ノ其ノ時ニ於ケル生活狀態ニ應ジマシテ、勿論餘リ長キニ瓦ルコトハ望マシクナイトハ思ヒト云フコトハ、其ノ時ノ事情ニ應ジテ考慮スル外ナイト思ヒマスガ、併ナガラ調査ノ結果ドウシテモ取レナイト云フ場合モアルカト思ヒマス、ソレカラ第ニシマシテ、此ノ場合ニ於キマシテハ、原則トカ、或ハ無盡會社等ニ代行セシメラレル為ニ、一層危險性ガ多クナリハセヌカト云フ點ヲ御尋シタイト思ヒマス、ソレカラ第ニハ先刻大河内子爵ノ御尋ノヤウニ、此ノ結構ナル仕事モ中央ノ大都市ノ市街地庶民階級ノミニ利用セラレマシテ、農山漁村ノヤウナ方面ニハ餘リ均霑シナイ法案デハ疑ニ依リマシテ、大體能ク了解致シマシタガ、此ノ庶民金庫ノ第三條ニ依リマシテ庶民金庫ト同ジヤウナ貸付ヲ致シマスル場所サレルニ付キマシテハ、是非共農山漁村ニモ均霑サシテ戴キタイ、ソレニ付キマシテハ寧ロ既設ノ金融機關ニ代行セシメルノリマセヌカドウカ、此ノ二點ヲチヨット御伺ヒ致シマス

○政府委員(入間野武雄君) 最初ノ業務運營ニ關スル御質問ニ付キマシテハ、甚ダ諄イヤウデアリマスガ、業務ノ大體ニ付キマシテ申上ゲタ方ガ御理解戴ケルカト思ヒマス、業務ノ第一ハ小口資金ノ貸付デアリマス、先程來申シマシタヤウニ、千圓以下ノ無擔保貸付ヲ主シテ参リマス、此ノ貸付ハ、金庫ガ直接貸付ケマスル場合ト、代行機関ヲ利用シテ之ニヤラセマスル場合ト、二ツゴザイマス、初ノ場合ハ金庫直接ヤリマスノデ、金庫ガ調べテ貸付ケマス、第二ノ場合ハ代行機關ガ調査シテ貸スノデアリマシテ、此ノ場合ニ於キマシテハ、原則トシテ代行機關ノ保證ハ取リマセヌ、代行機關ハ金庫ト同ジ立場ニ於テ貸付ヲスル、從ヒマシテ代行機關ニ對シマシテハ、金庫ハソレニ要シタ實費手數料ノヤウナモノノミヲ代行機關ニヤルト云フ建前ニナツテ居リマス、ソレカラ第二ノ場合ハ、金融機關ガ庶民金庫ト同ジヤウナ貸付ヲ致シマスル場合、ソレニ要スル資金ヲ其ノ金融機關ニ貸付ケテヤルト云フコトデアリマシテ、是ハ先程申シマシタヤウニ、大體四分二厘程度デ金融機關ニ貸付ケマシテ、金融機關ハ三分八厘程度ノ利鞘ヲ得マシテ、自己ノ危険ニ於テ、自己ノ負擔ニ於テ貸付ヲスル、斯ウ云フ建前ニナツテ居リマス、第三ハ金融機關ニ對スル損失ノ補償デアリマス、是ハ金融機關ガ金庫ト同ジヤウナ貸付ヲ自己ノ計算ニ於テ爲シマシタル場合ニ、其ノ貸付

金ニ對シマシテ損失ヲ補償シテ吳レト云フ
コトヲ金庫ニ申込ンデ參リマシタ時ニ、契
約ヲ結ンデ補償ヲスルト云フコトニナツテ居
リマス、從ヒマシテ御尋ノ第一ノ場合ニ於
キマシテハ、先程申シマシタヤウニ、四分ノ
利鞘ヲ取ツテ金庫ガ回収上ノ危険ヲ負擔シ
テ行クト云フ建前ニ致シテ居リマス、此ノ
點モヤツテ見ナケレバ、果シテ四分デ宜イノ
カ、或ハモウ少シ減シ得ルカモ分リマセヌ
ガ、兎ニ角取敢ズ四分程度ノ利鞘ヲ取ツテ、
回収上ノ危険ヲ負擔シテ行ク建前ニシテ居
リマス、第二ノ點ニ付キマシテハ、金庫ハ
四分位デ得マシタノニ、手數料モ二厘程度
ヲ取リマシテ、金融機關ニ貸付ケテヤリマ
スノデゴザイマスカラ、是ハモウ金庫トシ
テハ何等ノ危険ヲ負擔シテ居リマセヌ、唯
其ノ金融機關ガ破産スルトカ何トカ云フ事
情ガアリマスレバ、別デアリマスガ、普通
ノ場合ニ於キマシテハ金庫ニハ何等ノ危険
ガナイト御了承願ツテ結構グラウト思ヒマ
ス、第三ノ場合ノ損失補償ニ付キマシテハ、
金融機關カラ自己ノ貸付ケタ貸付金ニ對シ
テ保證シテ吳レト云フ申込ヲ受マシテ契約
スルノデアリマスガ、其ノ場合ニ於テハ二
分ダケ補償料トシテ金庫ガ納メルノデアリ
マス、從ヒマシテ大體二分ノ範圍デ、危險

ガアリマシテモ、賄ツテ行ケルノデナイカ、
斯ウ考ヘマス、從ヒマシテ其ノ金庫全般ヲ
通ジテ新ラシイ企デアリマスカラ、的確ニ
ハ申上ゲ兼ネマスケレドモ、大體サウ云フ
ヤウナ經營ヲシテ行キマシタナラバ、先ヅ
ヒマシテ金庫モ其ノ經營ヲ繼續シテ行キ、
金庫ニ及ス危險ト云フモノハ少カラウ、從
以テ庶民階級ノ利便ニ供スルコトガ出來ル
ノデハナイカ、斯ウ存ジテ居リマス、ソレ
カラ第一ノ御尋ノ點ハ、農村關係ノ御質問
デアルト拜承致シマシタ、先程大河内子爵
ノ御尋ニモ御答ヘ致シマシタ通り、都市ニ
比ベマシテ、所謂庶民階級ニ對シマシテハ、
農村ノ金融施設ノ方ガ先ヅ割合ニ行屆イテ
居ルト申シテモ宜カラウト存ジマス、從ヒ
マシテ都會地程此ノ庶民金庫ヲ利用スル機
會ハ少カラウトト思ヒマスルケレドモ、既
設金融機關ニ依ツテヤリ得ナイコトデアリ
マスルナラバ、敢テ農村ダケヲ排除スル必
要ハナイト思ヒマス、從ヒマシテ農村ニ於
キマシテモ既設金融機關ノ足ラザル所ハ此
ノ金庫ニ依ツテ補ツテ行キタイト、斯ウ考ヘ
テ居リマス、然ラバ農村ニ於テ此ノ金庫ノ
代行ヲスルモノヲ役場ナリ其ノ外ノ公共團
體ナリニシナイノハ、ドウ云フ譯カト云フ
御尋ト思ヒマスルガ、御承知ノヤウニ此ノ

庶民金融ト云フモノハ、非常ニ仕事ガ煩雜デアリマシテ、新ラシクサウ云フ所ニ新ラシイ仕事ヲヤッテ貰フト言ヒマシテモ、サウ成績ヲ舉ゲルコトガ出來ナイノデハナイカト考ヘマシタノデ、從來其ノ方面ニ活動シ、從來其ノ方面ノ金融ニ貢獻シテ居リマスル所ノ銀行、無盡會社、市街地信用組合等ヲ利用シマシテ、從來ノ經驗ト、從來ノ抱負ト申シマスカラ利用シテ、其ノ方面ノ仕事ヲヤラシテ行キマシタナラバ、一番此ノ金庫ノ目的ヲ達スルニ宜クハナイカト、斯ウ考ヘマシテ、町村竝ニ其ノ他ノ公共團體ニ代行セシムルコトヲ避ケタノデアリマス、而シテ此ノ政府ガ法律ニ豫定シテ居リマスル所ノ銀行、無盡會社、市街地信用組合等ノ數ハ、最近ノ數字ニ依リマスルト、銀行ノ本店ガ全國デ四百六十ゴザイマス、ソレカラ其ノ支店ノ數ガ四千二百餘リアリマス、又無盡會社ガ其ノ本店ノ數ガ二百四十七アリマス、ソレカラ其ノ支店ノ數ガ二百十幾ツカニナツテ居リマス、又市街地信用組合ニ付キマシテハ其ノ數ガ二百七十四、從タル事務所ノ數ハ分リマセヌガ、主タル事務所ノ數ダケデ二百七十四アリマス、是等ノモノヲ合計致シテ見マスルト、約五千五百ニハナ

ルト考へマスノデ、無論是等ノモノヲ全部
利用スル譯ニハ行キマセヌケレドモ、適當
考慮致シマシテ、適當按配シテ、之ヲ利用
シテ行キマシタナラバ、先づ全國的ニサウ
不足ハナカラウト考へマシテ、是等ノ三ツ
ノ既設金融機關ヲ利用スルコトト定メタ次
第デアリマス

○濱口儀兵衛君 今御尋アタ第三條ノ方
ノ此ノ金融機關ハ庶民金庫ノ代理貸付スル
ノト、ソレカラ自己ノ計算デ此ノ金庫カラ
金ヲ借りリテヤルノト、二ツノ仕事ヲスルコ
トニナルノデアリマスカ、チヨット其ノ意
味ガ能ク分ラナイノデアリマス

○政府委員(入間野武雄君) 庶民金庫法ノ
第十七條ニ規定シテ居リマスル此ノ第一ノ
割賦償還、又ハ定期償還ノ方法ニ依ル小口
貸付ト云フノガアリマス、之ニ付キマシテ
ハ、庶民金庫自ラ貸付ケマス場合ト、金融
機關ヲ庶民金庫ノ代理機關トシテ貸付ケサ
セル場合トニツアリマス、從ヒマシテ其ノ
場合ニ於キマスル金融機關ハ庶民金庫ノ延
長トシテ貸付ヲ致スノデゴザイマス、ソレ
カラ第十七條ノ第二號ニ掲ゲテ居リマスル
金融機關ニ對スル小口貸付資金ノ融通ト云
フコトガゴザイマス、之ニ付キマシテハ金
融機關ガ庶民金庫ト同ジヤウナ貸付ヲ致シ

マスル場合ニ、庶民金庫カラ其ノ必要ナル資金ヲ借入レマシテ、金融機關自己ノ計算ニ於テ自ラ危険ヲシテ負擔シテ貸付ケル場合デゴザイマス、從ヒマシテ御説ノヤウニ合テ、金融機關ガ庶民金融致シマスル場合ニハ、庶民金庫ノ代行ノ場合ト、自ラヤル場合ト、斯ウ二ツアルコト御了承願ヒタイト思ヒマス

○濱口儀兵衛君 此ノ第二ノ金融機關へ金庫カラ貸出ヲスル場合ニハ、ソレハ無擔保デ金庫カラ金融機關へ貸出ヲスルコトニナルノデアリマスカ、ソレハ保證ガ要ルトカ云フコトガアルノデアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 此ノ場合ニ於スウ考ヘテ居リマス

○濱口儀兵衛君 此ノ第三ニアル……十七キマシテハ大體無擔保デ貸付ケテ行キタイ、スウ考ヘテ居リマス

○濱口儀兵衛君 此ノ第三ニアル……十七キマシテハ大體無擔保デ貸付ケテ行キタイ、スウ考ヘテ居リマス

○濱口儀兵衛君 諸君、此ノ損失ト云フノハドウ云條第三ニスガ、此ノ損失ト云フノハドウ云

○濱口儀兵衛君 此ノ第三ニアル……十七キマシテハ大體無担保デ貸付ケテ行キタイ、スカ、假ニ三年ノモノデヤッテ居ル、三年ノ期日ニ行ツテチャント返シテ呉レバ、問題ナイケレドモ、或ハ多分還ルダラウト云フ見込ハアリマシテモ、相當期限ガ延ビルヤウナコトガアル、其ノ損失ト云フコトヲ認メルノハドウ云フ程度デヤルノデアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 實際回収不能ノ場合ニ損失ニ立テルト云フコトニ致シタ損失ニ立テルノガ例デアリマス、而シテ若シソレガ期日ヲ待チマシタナラバ、返セルダラウト云フヤウナ場合ニハ、其ノ延長致シマシタ時ハ、其ノ時迄待ツノガ當然ダラウト考ヘマス、ガ、併シナガラ一旦ソコデ損失トシテ打切リマシテモ、若シ將來還リマシテ、金融機關が取レマスレバ、其ノ取タ限度ニ於テ初ニ補償シテ貰ヘバ、ソレヲ返シテ來ルト云フ建前ニ致シタイト存ジテ居リマス

○濱口儀兵衛君 サウスルト、大體其ノ期日ニ還ラナカッタモノハ或ハ嚴格ニ一先ヅ損失ト云フ風ナ計算ニナルノデアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 出來ルダケノ方法ヲ講ジテ取ルヤウニシテ貰ヒタイト思

○政府委員(入間野武雄君) 其ノ點ニ付キマシテハ、私共ト致シマシテモ、サウ云フコトノ無イヤウニト云フコトヲ考ヘテ居リマスガ、大體此ノ庶民金庫ノ事務ヲ代理セテ居リマス、從ヒマシテ其ノ時ニナリマシテ能ク調査シテ、返ス力ガ多少デモアルヤウデシタラ、ソレヲヤッテ貰ッテ、愈々トナック處デ損失補償シテ行ク、斯ウ云フコトニ致シタイト思ツテ居リマス

○濱口儀兵衛君 諸君、此ノ損失ト云フガ實際ニマア普通常識デ考ヘテ、是ハムヅ

○政府委員(入間野武雄君) 實際回収不能ノ場合ニ損失ニ立テルト云フコトニ致シタ損失ニ立テルノガ例デアリマス、而シテ若シソレガ期日ヲ待チマシタナラバ、返セルル場合ニハ、詳細ナ契約ヲ金融機關ト庶民金庫ノ間ニ取交シタイト考ヘテ居リマス

○濱口儀兵衛君 先キ何方カモ御質問デアッタヤウデシタガ、金融機關が從來貸シテ居ル金ヲ、ソレノ都合ノ惡イモノヲ相當振替ヘテ來ルヤウナコトガ出來易イヤウナノ

○政府委員(入間野武雄君) 其ノ點ニ付キマシテ、衆議院デモコンナコトノ質問ガアッタヤウデスガ、ソレハドウ云フコトニシテ取締り出來マスカ、餘程ムヅカシイコドノヤウニ思フノデスガ……

○政府委員(入間野武雄君) 調査ノ結果高利債ノ借換ガ此ノ庶民階級ノ生活ノ向上ナリ、事業ノ繁榮ナリヲ來スト云フヤウナモノデアリマスレバ、高利債ノ借換デモ差支ナイト考ヘテ居リマス

○濱口儀兵衛君 モウ少シ御伺シタイト思ヒマスガ、此ノ金融機關ヘノ貸出ハ、先程御話ノ通り四分二厘位ニナルヤウデスガ、ソレヲ八分ニ貸スノデ、三分八厘ノ金融機關ノ利益ガアル譯デスガ、其ノ中デ二分ヲ補償料ニシテ拂フデスネ、金庫ノ方ヘ、サウスルト、アト一分八厘シカ残ラナクテ、其ノ一分八厘デ此ノ金融機關ノ自分ノ營業費ヲ出シテ、更ニ損失金ニ付テ、半分ダケハ矢張リ自己ノ責任ニナルヤウニ、ソンナ風ニ思ハレルデスガ、ソレデアルト、此ノ金融機關ハ果シテソンナ貸出ヲスルモノデセ

○濱口儀兵衛君 此ノ貸出ヲ……小口貸出カシイダラウト云フモノヲ初メテ損失ト云フヤウナコトニナツテ行クノデアリマスカ

ウカ、チヨット分ラヌヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員(入間野武雄君) 私ノ説明ガ不

十分ナ爲ニ恐縮デアリマシタガ、只今ノ御

質問ハ、第十七條ノ第一號ト第三號ト一緒

ニシテノ御話ノヤウニ思ヒマスガ、金融機

關ニ對スル小口貸付資金ノ融通ハ、大體先

程申上ガマンタヤウニ、四分二厘程度デ貸

シマシテ、三分八厘ノ利鞘ヲ得マシテ、ソ

レハ金融機關ガ自己ノ計算ニ於テ貸付ケタ

モノノ危險負擔ニ全額當テ差支ナイ譯デ

アリマス、ソレカラ二分ノ補償料ヲ取ルト

云フノハ、コチラカラ何モ貸付ヲ致スノデ

ハアリマセヌ、金融機關ガ自分ノ金デ貸付

ヲ致シマシタ際ニ、其ノ債權ニ對シテ保證

シテ吳レト云フコトヲ金庫ニ申出タ場合ニ、

詳細ナル契約ヲ結ビマシテ、金庫ガ二分ノ

補償料ヲ取シテ保證シテヤル、斯ウ云フコト

ニ致スノデアリマシテ、此ノ第二號ノ小口

貸付資金ノ融通ニ付キマシテハ、只今ノ所

保證ヲスルト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ

○濱口儀兵衛君 此ノ業務計畫收支概算表

デスガ、之ヲ見テチヨット分ラヌデスガ、其

ノ點ヲ御伺シタイト思ヒマスガ、此ノ收支

計算デ、此ノ五頁ノ所ニ相當剩餘金ガ出テ
來ルデスガ、此ノ剩餘金ハドンナ風ニナッテ
來ルデスカ、先程カラ御話ノアッタヤウニ、

損失ノ補償ニ當テ行クトカ、サウ云フコ

トニ使シテ行クノデアリマスカ、又此ノ國庫

ノ補助ハ、十箇年補助金ガアルノデスガ、

十箇年後ニハモウ補助ナシテ行クト云フヤ

ウナコトニナッテ行クノデアリマスカ

○政府委員(入間野武雄君) 只今御質問ニ

ナリマシタ所ノ業務計畫並ニ收支概算豫想

表ノ五頁ノ四欄目ニアリマス諸銷却準備金

繰入、此ノ計算ノ問題デアリマス、假ニ之

ヲ十箇年ノ所ニ例ヲ取シテ申シマスルト、其

ノ金額百八十八萬圓ニ相成シテ居リマスガ、

併シナガラ此ノ中ノ百八十萬圓ト云フモノ

ハ、先程申上ガマシタ大體四分デ資金ヲ受

入レテ、八分デ貸付ケル、其ノ利鞘ノ四分

ガ主ナモノデアリマス、從ヒマシテ是ハ金

庫ト致シマシテハ、危險率ノ負擔ニ當デル

意味合ノモノデアリマシテ、利益トシテ残ツ

テ行クモノハ此ノ中幾ラモナカラウカト存

ジテ居リマス、ソレカラ第二ノ御尋ノ補助

金ノ問題デアリマスガ、只今ノ所十箇年間

ノ補助金ヲ政府カラ戴クコトニナッテ居リ

マスルガ、其ノ後ニ於キマシテハ何等豫算

デスガ、之ヲ見テチヨット分ラヌデスガ、其

ノ點ヲ御伺シタイト思ヒマスガ、此ノ收支

計算デ、此ノ五頁ノ所ニ相當剩餘金ガ出テ

來ルデスガ、此ノ剩餘金ハドンナ風ニナッテ

來ルデスカ、先程カラ御話ノアッタヤウニ、

出シテ戴カナケレバ、繼續出來ナイヤウニ

ナルカ、或ハ獨立シテヤッテ行ケルヤウニナ

ルカ、或ハ又全國ニ於ケル庶民金融ガ普及

致シマシテ、此ノ金庫ノ必要ガナクナルカ、

サウ云フ點モ分リ兼ネマスノデ、取り敢ズ

十年間補助ヲ仰グト云フ建前ニ致シテ居リ

マス

○濱口儀兵衛君 今ノコトハ聽キ洩シタカ

モ知レマセヌガ、此ノ剩餘金ハ百八十八萬

圓ノ中、百八十萬圓ガ四分ノ補助ニ當ルト

ノ金額百八十八萬圓ニ相成シテ居リマスガ、

併シナガラ此ノ中ノ百八十萬圓ト云フモノ

ハアリマセヌ、併シナガラ此ノ中ノ百八十萬圓ト云フモノ

ハ、先程申上ガマシタ大體四分デ資金ヲ受

入レテ、八分デ貸付ケル、其ノ利鞘ノ四分

ガ主ナモノデアリマス、從ヒマシテ是ハ金

庫ト致シマシテハ、危險率ノ負擔ニ當デル

意味合ノモノデアリマシテ、利益トシテ残ツ

テ行クモノハ此ノ中幾ラモナカラウカト存

ジテ居リマス、ソレカラ第二ノ御尋ノ補助

金ノ問題デアリマスガ、只今ノ所十箇年間

ノ補助金ヲ政府カラ戴クコトニナッテ居リ

マスルガ、其ノ後ニ於キマシテハ何等豫算

デスガ、之ヲ見テチヨット分ラヌデスガ、其

ノ點ヲ御伺シタイト思ヒマスガ、此ノ收支

計算デ、此ノ五頁ノ所ニ相當剩餘金ガ出テ

來ルデスガ、此ノ剩餘金ハドンナ風ニナッテ

來ルデスカ、先程カラ御話ノアッタヤウニ、

ラ其ノ時ノ財政ノ狀態ニ依リマシテ、果シ

テドウナルコトカトモ豫測ツカナイヤウナ

状態デアリマス、若シ補助金ガナケレバ、

補助ガナイヤウニ利鞘ヲ多クスルトカ、其

ノ外ノ方法ニ依シテ行クヨリ仕方ガナイト

リ十箇年補助金ヲ戴クト云フコトノ建前ニ

致シテ居リマス

○深井英五君 此ノ庶民金庫法案ノ第二十

二條、庶民債券ノ政府保證ニ關スルコトデ

スガ、此ノ書キ方ニ付テ文義上私疑問ガ起

ルノデスケレドモ、外ニモ斯ウ云フ風ナ書

キ方ニナッテ居ルダラウト思ヒマスガ、念ノ

最高一億圓ヲ限リト云フ書キ方ニナッテ居

リマスガ、現在高ト云フコトハ何ヲ意味ス

ルカ、是ガ文義ニ嚴格ニ從ヒマスト、一旦

幾等カノ、例ヘバ二千萬圓ノ政府補償ヲ受

ケタ、ソレデ庶民債券ハ消エテシマイマス、

サウシテ後ニ又現在高一億圓ニナレバ又ソ

レノ補償ヲ受ケラレルヤウニ文義上ハ見エ

ルノデスガ、ドウ云フ意味ヲ持チマスノカ、

シテ十年先ニナリマシテ、此ノ金庫ヲ繼

続シテ行ク必要ガアリマス場合ニ、サウ云

フ情勢デアリマスレバ、又改メテ補助金ノ

御答致シマスガ、此ノ現在高ト書キマシタ

ノハ庶民債券ヲ發行政シマシタリ、償還致

シマシタリシマス、累計ハ或ハ三萬圓ニナ
ルカ、五萬圓ニナルカモ分リマセヌ、ソコ
デ其ノ總額、現在高ガ一億圓ダケハヤルケ
レドモ、累計シタ意味ヂヤナイト云フコト
ヲ現シタモノデアリマシテ、勿論途中ニ於
キマシテ政府補償ヲ二千萬圓シテ貰ッテ、ソ
レガ拂ヘナクナッテ、アト八千萬圓残ルト云
フヤウナコトガアルカ、ドウカト云フコト
ニ付キマシテハ恐ラクハ其ノ最後ノ補償ノ
問題ガ出来マスルノハ、全部此ノ金庫ノ
財產内容ヲ計算シタ上デアリマシテ、途中
デ二千萬圓補償シテ、ソレヲドウシテヤル、
更ニ又終ニ行ッテ八千萬圓ヲドウスルト云
フ問題デハアリマセマノデ、最後ニ行ッテ政
府補償ヲスルカ、シナイカト云フコトニ付
テハ、其ノ財產内容ニ依ッテ決マルノデアリ
マシテ、此ノ現在高ハ累計ニ非ズト云フ意
味合ニ於テ書イタ次第デゴザイマス

ガ、斯ウ云フ譯デ現在高ト云フモノガ入ツデ
居リマスノデゴザイマス、詰リ庶民債券ヲ今
年三千萬圓出ス、又來年三千萬圓出ス、再
來年四千萬圓出ス、サウシマストソレデ一
億圓モウ出シ切ツテシマヒマス、ソレガ償還
ニナリマシテ、又三千萬圓、三千萬圓、四
千萬圓ト云フ風ニ出シマスト、其ノ庶民債
券ノ累計額ハ二億圓ニモ三億圓ニモナルノ
デアリマスカラ、ソコデ現在累計シテ何億
圓ニナッテモ、一億圓迄ハヤツテヤルノダト
云フコトヲ現ス意味デ、斯ウ云フ字句ヲ入
レタ次第デゴザイマス

ヤルト云フコトデアリマセウガ、將來此ノ金庫ノ制度其ノ成績ノ如何ニ依ッテハ、遂ニ是ガ有擔保ニナルト云フコトガ有リ得ナイトモ限ラナイ、ソレカラ申ス迄モナク此ノ證人ハ二人以上保證ヲ要スルト云フコトデアリマスガ、是モ擔保デヤルト云フコトニ申上ゲレバ申シ得ルノデアリマス、ソレデ無擔保ト云フ言葉トハ其ノ點ニ付テハ抵觸スルノデヤナイカ、ソレデ何レ此ノ設立要綱ノ書類ガ、將來此ノ法ノ施行ノ後ニハ、其ノ關係者ノ方面ニハ是ハ重要ナル要綱トシテ示サル、コトト思フノデアリマスルガ、此ノ第六項ノ貸付方針ノ所ニハ、原則トシテ無擔保貸付ト云フコトニナツテ居ル、サウ致シマスルト、保證人モ要シナイト云フ取扱モ出來得ルノデヤナイカト云フコトニモ考ヘルノデアリマス、ソコハドウ云フ風ニ御考ニナリマスカ、明カニ此ノ法ノ中ニ於テ之ヲ明示サレテ置ク必要ガアルノデヤナイカト云フコトヲ感ジマス、一應其ノ點ノ御説明ヲ願ヒマス

宜イ、ガ併シナガラ大體ノ方法、大體ノ考
トシテハ無擔保デ行キタイト云フ意味合デ
アリマシテ、敢テ擔保ヲ持ツテ來ルモノヲ
要ハナクシテ、寧ロ運用ノ上ニ於テ無擔保
デ行クト云フ方針ヲ立テテ進ム方ガ宜クハ
ナイカト考ヘテ居リマス、更ニ又保證人ヲ
取レバ擔保ヲ取ツタト同ジ效果ニナルノデ
ハナイカト云フ御尋デアリマス、御說御尤
ト存ジマスルガ、コ、デ言ッテ居リマスル
擔保ト申シマスルノハ物的擔保ヲ申シマス
ノデ、人的擔保ノ方ハ含ンデ居ナイ積リデ
ゴザイマスカラ、ソレデ保證ト云フコトト
無擔保ト云フコトト何等抵觸致サナイ積リ
デ居リマス、尙保證人ニ付キマシテモ必ず
シモ資産ノ有ル人ヲ望マズ、必ズシモ收入
ノ多イ人ヲ望マズ、唯借手ト同ジヤウナ所
謂庶民階級デアリマシテ、償還能力ヲ有チ、
借リタモノハ必ず返サナケレバナラナイト
云フ心持ニ燃エテ居ル人デアレバソレデ十
分ダラウト考ヘテ居リマス

サウシテ只今ノ御説明ノヤウナ趣旨ノ但書
ヲ置クコトニ依ツテ目的ハ達セラレルト思
フノデアリマス、ソレデ庶民金庫法ノ主タ
ル目的ハ、只今御話ニナッタ無擔保主義ニア
ルコトデアラウト思フ、現在此ノ金融ノ非
常ニ庶民階級ニ困難ナル理由ハ、擔保ノ有
無ト云フコトガ是ガ困難ヲ招來スル最大原
因デアル、デアルカラ庶民金庫法ト云フヤ
ウナ社會政策的ノ立法ヲナサルニ當ツテハ、
ドウモ其ノ主義ヲ法文ノ中ニ明瞭ニシテ置
クト云フコトガ最モ大切ヂヤナイカ、而シ
テ只今御説明ノ如キ事情ニ付テ、即チ擔保
ヲ提供スル者、保證人ガアル場合ニ、極ク
輕イ保證人ヲ要スルト云フヤウナモノニ付
テハ、例外的ノ規定ヲ御設ケニナルト云フ
コトモソレデ宜シイコトデハナイカト云フ
コトヲ感ズル、ソレガ詰リ意見ノ問題デモ
アリマスルガ、併シ此ノ法ノ建前トシテサ
ウアルベキヂヤナイカト思フ、是ハ又御序
デノ際ニ御説明ガアルナラバ其ノ御説明ヲ
承リタイ、私ハ次ニ伺ヒタイノハ、先程御
説明ノ中ノ高利ヲ借りテ居ル人ガ、其ノ高
利ヲ低利ニ借換ヘル爲ニ此ノ庶民金庫ヲ利
用スル場合モ認メルト云フ御話デアツタ、サ
ウデナクテハナラスト思フ、蓋シ此ノ利用ガ

殊ニ農村方面ニ於キマスルト負債整理組合ガ、餘リ成績好ク發達シナイ、從ツテ其ノ農村ニ於テ負債ヲ致シテ居ル人々ガ、其ノ自分ノ負債ノ整理ヲナスニ付テノ金融ノ途ニ非常ニ困難シテ居ルト云フ時ニ於テ、其ノ負債ノ借換ヲスルコトガ出來レバ是ハ非常ナ仕合セナ場合ガ多イノデアリマス、ソレデ私ハ昨年モ結城大藏大臣ニ、此ノ農村ノ負債者ノ金融方法ニ付テ今少シク圓滑ナル方法ヲ採ツテ貰ヒタイト云フコトヲ申述ベタ際ニ、結城大藏大臣ハ之ニ對シテ答ヘル所ガアツタノデアリマス、自分ハ此ノ農村ノ負債整理ノ成績ガ思ハシクナイト云フ實情ニ顧ミテ、農村方面デハ庶民金庫ガ非常ニ利用サル、ヤウニ相成ルダラウト思フ、然ルニ此ノ設立要綱ノ中ニハ小口ノ借入金ノ用途トシテ、小口ノ産業資金、又ハ生計資金ト云フコトダケニナツテ居ル、此ノ生計資金ト云フ言葉ハ少シ狹過ギル、矢張リ之ヲ土臺ニシテ將來此ノ金庫法ヲ施行スルニ付テノ方針トセラル、ト云フ場合ニハ、只今銀行局長ガ此ノ席ニ於テ御述ニナリマスヤウナ説明ガ完全ニ一般ノ事務執行者ノ方ニ行届カナイ、サウスルト是ハ負債ノ肩替リデアル、負債償還ノ資金デアルカラ、生計資金デナカニラ是ハ貸セラレナイト云フ

ハ將來此ノ事務執行者ニ對シテ方針ヲ説明サル、場合ニ明カニサウ云フ點ヲ明示サル、必要ガアルト考ヘル、ソレカラモウ一
點重ネテ同時ニ御答ヲ得タイト思ヒマスル
ノハ、此ノ第三條ノ、業務ノ一部代理、金融機
關ヲシテ業務ノ一部ヲ代理セシメルト云
フノハ、是ハ恩給金庫法ニモアリマスルヤ
ウナ、業務一部代理ト同ジ意味デ、庶民金
庫ノ唯手先トシテ事務ノ代理ダケノコトニ
過ギナイノデ、金ノ貸出等ノ決定權ヲ行フ
ノデヤナイト思フ、サウ致シマスト此ノ金
融機關が自ラ自己ノ責任ニ於テ小口貸付ヲ
爲ス場合ハ、此ノ金融機關ノ爲ス小口貸付
ハ矢張リ此ノ庶民金庫法ノ精神ニ基イテ爲
スモノデアルト云フコトノタテリガ此ノ法
律デハ明瞭シテ居ラヌ、即チ金融機關ハ小
口貸付資金ノ融通ヲ受ケル、而シテ小口貸
付ヲ爲ス、然レドモ其ノ小口貸付ナルモノ
ハ庶民金庫ノ代理トシテ、庶民金庫ノ方針
ヲ體シテ之ヲ貸付ケルモノデアルト云フコ
トノ精神ハ現レテ居ラヌ、ソレハ何處デソ
レヲ見得ルカ、此ノ三點ニ付テ一ツ御尋ね
致シマス

トヲ法文化シタラ宜イデヤナイカト云フ御
ドモ、一々業務ノ細カイ點迄ハ法文ニ表シ
マセヌデモ、運用ノ上ニ於テヤッテ行ケルノ
デハナイカト考ヘテ居リマス、昨日來申上
ゲマス如ク此ノ庶民金融ト云フモノハ非常
ニムツカシイモノデアルト私ハ存ジテ居リ
マス、從ヒマシテ此ノ庶民金庫ノ役員タル
ベキ人ハ、餘程良イ人ヲ選バナケレバ、此
ノ目的ハ達成シ得ナイ、即チ庶民階級ニ對
シテモ相當ノ理解ガアリ、又庶民金融ニ
對シテ抱負經綸ヲ有シ、且力量手腕ノア
ル人デアツタナラバドウ云フ人デモ、又
ドノ階級ノ人デモ宜カラウト思ヒマスガ、
サウ云フ人ヲ選ンデ其ノ人ニ委セテ、
此ノ庶民金庫ノ業務ノ圓滑ナル運營ヲシ
テ貰フ外ニ此ノ目的ヲ達スル途ハナイト
考ヘテ居リマス、政府ト致シマシテモ努メ
テサウ云フ人ヲ得ルコトニ致シタイト考ヘ
テ居リマスルカラ、其ノ立派ナ人ノ其ノ技
倆ノアル人ノ運營ニ依ツテ御趣旨ノ點ハ達
成シ得ルモノト考ヘテ居リマス、其ノ次ニ
高利ヲ借りリテ居ル者等ノ借換ノ爲ニ、庶民
金庫ガ金ヲ貸スト云フコトヲ申上ゲマシタ
ガ、其ノ點モ法文ニナイ、従ツテ事務執行者
ニ其ノ心持ガ徹底シナイトイケナイト云フ

御趣意ノ御尋デアリマス、此ノ點モ御尤ト存ジマス、何レ庶民金庫ガ出來マシタナラバ、此ノ議會ニ於テ御質問又御答ヲ致シマシタコトニ付キマシテ、十分趣旨ノ徹底スルヤウニ努メタイト考ヘテ居リマス、其ノ次ノ第三條ノ一部代理ハドウ云フコトデアルカト云フ御尋デアリマスル、是ハ金庫ノ事務ヲ代理サセルノデアリマシテ、調査ハ勿論ノコト貸付迄モ之ニ委ネタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ最後ニ金融機關ノ貸付ニ付キマシテハ、法文ノ中ニハ明ラカニナッテ居リマスヌガ、第一ノ方ハ自ラ金庫トシテ金融機關ガ代理シテ貸付ケル場合ノ規定ヲシテ居リ、第二ノ場合ハ金庫カラ金ヲ借りマシテ金庫ト同ジヤウナ貸付ヲヤルノデアリマシテ、其ノ内容ノ點ハ何ニモ法律ニハ出シテ居リマセヌケレドモ、金庫ト金融機關ノ契約ニ依リマシテ其ノ點ハ明瞭ニ致シタイト存ジマス、從ヒマシテ一般ノ人々對シテハ、金庫ト代理機關、若シクハ金庫ガ融通シテヤル機關トノ間ノコトハ明ラカデナクテモ、庶民階級ニハ金庫ノ代理店、若シクハ既設金融機關ニ對シテ金融ノ途ヲ付ケ得ルモノト考ヘテ居リマス

○内田重成君 此ノ第一點ハ是ハ私ハ唯手續トカ何トカ云フ問題デナク、是ハ即チ此ノ法律ノ最モ主要ナル點デアッテ、ソレガ此ノ法案ノ全體ヲ支配スル基本精神デアルト思フ、ソレハ此ノ法文ノ中ニ明示シナクテモ、取扱者ノ考デヤッテ行クンデヤト云フコトデハ、此ノ法案ノ基本精神ガ法案自身ニ現レナイト云フコトヲ私ハ申上ゲタイノデアリマス、併シソレ等ハ大キナ修正ニナリマスルカラ、此ノ際私ハ強ヒテソレヲ申サナイノデアリマス、併シナガラ只今ノ七條第二號ノ金融機關ニ對スル小口貸付資金、庶民金庫ト貸付資金ノ融通ノ問題ハ、其ノ精神デヤッテ行クト云フコトハ、是ハ私ノ唯十七條第二項ガアルダケデ、アトハ全部之ガ準用サレルトカ、應用サレルトカ、ハドウモ分ラヌト私ハ思ウテ居ル、是ダケハドウモ分ラヌト私ハ思ウテ居ル、是ダケリマスルカラ、此ノ際私ハ強ヒテソレヲ申サナイノデアリマス、併シナガラ只今ノ十

庶民金庫ト金融機關トノ契約デ、ソレハ此ノ法案ノ趣旨ニ從ツテ、低利デ小口ノ融通ヲスルヤウニヤッテ行クノデヤト云フヤウナ御話デハ、是ハドウモ私ハ頗ル不完全デアリマシテ

スルト思フ、ソレデハ借りル方ノ人間デハ、果シテ金融機關ガサウ云フ契約ヲ許シテ小口貸付資金ヲ融通セラレテ居ルカドウカト

云フコトガ一つモ分ラナイ、是ハ又金融機関ガ若シ此ノ契約ニ反イテ高イ利息デ、八分以上ノ利息デ貸シテ、又ハ千圓以下ト云フノニ對シテ千圓以上ノ貸付ヲシタト云フヤウナ場合ニ是ハ皆契約違反ダト云フヤウナ處理ヲナサレルノカドウモソレハ私ハ是

云フコトニナサッテハ折角金融機關ニ對スルガ、第一ノ金融機關ノ代理トシテ、庶民金庫

ノ代理トシテ金融機關が貸付ケマスル場合ハ是ハ庶民金庫代理店ト云フヤウナ看板ヲ舉ゲルコトダラウト思ヒマスカラ、其ノ不便ハ除カレルコトト思ヒマス、而シテ其ノ數モ全国ニ亘ラテ相當ニ上ルト思ヒマスカラ一般庶民階級モ之ニ依ツテ知ツテ貰フコトガ出来ルト思ヒマス、第二ノ庶民金融ノ資金ノ融資ノ問題デアリマスルガ、是ハ別ニ看板ヲ掲ガルコトモナイカト思ヒマスルケレドモ、一般ノ金融機關ノ取扱トシテ其ノ點ハヤッテ行ツテ貴ヒタク、斯ウ考ヘテ居リマススカ

○政府委員(入間野武雄君) 庶民金融ノ問題ニ付キマシテハ無擔保貸付ノ御尋ガアリマシタガ、其ノ點ハ第一條ノ「庶民金融ノ圓滑ヲ圖ルコトヲ目的トス」ト云フ規定デ御了

承願ヒタイト思ヒマス、ト申シマスルノハ所謂庶民階級ハ財産モサウナク、擔保力モ

従ツテ不足デアリマス、斯ウ云フ人達ノ金融

○委員長(三井清一郎君) 内田サン、チヨツト速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○伯爵山田英夫君 ソレデハチヨット……

時間ガナイ所ヲ誠ニ恐縮デゴザイマスガ、此ノ間一部ハ銀行局長カラ御答辯ガアリマシタノデ、多少重複スル點ガアルカ知レマセヌガ、私ノ心持ヲ現ス爲ニ其ノ點ハ御許ヲ願ヒマス、申ス迄モナク我ガ國ノ政治其ノ他總テノコトガ國體ノ精華タル忠孝カラ

發シテ居ルノデ、忠孝ノ精神ハ即チ上ハ下ヲ憐ミ、下ハ上ヲ敬フト云フ所カラ發シテ居ル、此ノ場合ニ上下ト云フノハ或ハ當ヲ得ナイカモ知レヌガ、恩給ヲ受ケルヤウナ側ノ者ト、受ケナイ庶民階級ノ人ト、陸海軍ニ於テハ上官階級下官ノ階級ト申シテ宜シイノデ、其ノ關係カラ此ノ恩給法デモ、既ニ申シマシタ通リニ恩給ヲ受ケナイヤウナ庶民ノ階級カラ恩給亡國論ナドガ起ツテ、サウシテ既ニ此ノ前ノ改正ノ時ニハ比較的高キ恩給ヲ取ッテ居ル人ハ僅カバカリ、六千圓以上ノ人ニ對シテ僅カバカリ、小遣錢位ノモノデモ、ソレヲ一時停止シテ居ルト云フヤウナコトニ付テ、是ハ恩給ノ精神カラ面白クナインデハナイカト云フ、大河内子爵カラ御尋ガアリ、之ニ付キマシテハ恩給法改正ノ際考慮スルト云フ恩給局長ノ御答辯ガアリマシタ、デ陸軍ニ對シテハ、今度ノ恩給法ニ付テ、増加恩給ノコトニ付テ、上ニ薄ク下ニ厚クト云フコトガアツテ、將官アタリノ増額ハナイノデアリマス、之ガ成ル程立法スル人ハ多ク上層ノ階級デアルカラ、下士卒ノコトヲ思ッテサウ云フ立法ヲサレタノハ尤デアルガ、下士卒ノ階級ノ方カラ見レバ、實ニ目下ノ時期ニ於テ非常ニ恩惠ニ感ズル、併シナガラ

此ノ恩恵ト云フモノハ狎レ、バ權利ニナツテシマフト云フ御答辯モアツタノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ立法者ノ側カラ云ツタナラバ、此ノ際上下等シク足リナイモノハ御上ガニナツタラ宜クハナイカ、且又上ノ階級ノ人ハ數モ少イ、恩給ヲ受ケル年限モ少イ、僅カバカリノサウ云フコトヲスル程ニモ當ルマイト、斯ウ自分デハ考ヘルノデアリマス、サウシテ斯ウ云フヤウナ下ニ厚ク上ニ薄クト云フヤウナ聲ハ、獨リ上ノ人ニバカリ云フノナラバ宜イケレドモ、之ヲ下ノ者ハ寧ロ上ニ厚ク下ニ薄クシロト云ヒタイノデ、ソレデ上下其ノ謙讓ノ心カラ軍隊ノ結束ナドモ出來テ來テ、現ニソレハ實際ニ於テハ又其ノ通リニ、戰場ニ於テ上官ガ部下ノ危險ニ先立ツテ行ク、部下ハ上官ノ生命ヲ保護スルト云フヤウナコトモ現レテ、誠ニ結構デスガ、是ガ時勢ガ變化シテ段々サウ云フ精神ガ薄クナリハシナイカ、家庭ニ於テモ親ニ云フノナラバ宜イガ、子供ニ親ガ薄ク子供ニ厚クスルト云フヤウナコトヲ云ヘバ子供ガ附上ツテ困ル、近時學生コトガアツテ、將官アタリノ増額ハナイノデアリマス、之ガ成ル程立法スル人ハ多ク上層ノ階級デアルカラ、下士卒ノコトヲ思ッテサウ云フ立法ヲサレタノハ尤デアルガ、下士卒ノ階級ノ方カラ見レバ、實ニ目下ノ時期ニ於テ非常ニ恩恵ニ感ズル、併シナガラ

此ノ恩恵ト云フコトガ口ヤカマシク云ハレルガ、サウ云フヤウナ精神ヲ助長スルヤウニナリヤシナイカト云フコトニ付テ御考ヲスル程ニモ當ルマイト、斯ウ自分デハ考ヘルノデアリマス、是ハ申上ゲル迄モアリマスノデアリマスカラ、是ハ嚴守シナケレバナラニ厚ク上ニ薄クト云フヤウナ聲ハ、獨リ上ノ人ニバカリ云フノナラバ宜イケレドモ、之ヲ下ノ者ハ寧ロ上ニ厚ク下ニ薄クシロト云ヒタイノデ、ソレデ上下其ノ謙讓ノ心カラ軍隊ノ結束ナドモ出來テ來テ、現ニソレハ實際ニ於テハ又其ノ通リニ、戰場ニ於テ上官ガ部下ノ危險ニ先立ツテ行ク、部下ハ上官ノ生命ヲ保護スルト云フヤウナコトモ現レテ、誠ニ結構デスガ、是ガ時勢ガ變化シテ段々サウ云フ精神ガ薄クナリハシナイカ、家庭ニ於テモ親ニ云フノナラバ宜イガ、子供ニ親ガ薄ク子供ニ厚クスルト云フヤウナコトヲ云ヘバ子供ガ附上ツテ困ル、近時學生コトガアツテ、將官アタリノ増額ハナイノデアリマス、之ガ成ル程立法スル人ハ多ク上層ノ階級デアルカラ、下士卒ノコトヲ思ッテサウ云フ立法ヲサレタノハ尤デアルガ、下士卒ノ階級ノ方カラ見レバ、實ニ目下ノ時期ニ於テ非常ニ恩恵ニ感ズル、併シナガラ

此ノ恩恵ト云フコトガ口ヤカマシク云ハレルガ、サウ云フヤウナ精神ヲ助長スルヤウニナリヤシナイカト云フコトニ付テ御考ヲスル程ニモ當ルマイト、斯ウ自分デハ考ヘルノデアリマス、是ハ申上ゲル迄モアリマスノデアリマスカラ、是ハ嚴守シナケレバナラニ厚ク上ニ薄クト云フ結果ニナツタスウ申シタモノト存ジマス

○政府委員(加藤久米四郎君) 山田伯爵ノ仰セニナリマス階級ト云フコトハ軍ノ生命デアリマスカラ、是ハ嚴守シナケレバナラニ厚ク上ニ薄クト云フヤウナ聲ハ、獨リ上ノ人ニバカリ云フノナラバ宜イケレドモ、之ヲ下ノ者ハ寧ロ上ニ厚ク下ニ薄クシロト云ヒタイノデ、ソレデ上下其ノ謙讓ノ心カラ軍隊ノ結束ナドモ出來テ來テ、現ニソレハ實際ニ於テハ又其ノ通リニ、戰場ニ於テ上官ガ部下ノ危險ニ先立ツテ行ク、部下ハ上官ノ生命ヲ保護スルト云フヤウナコトモ現レテ、誠ニ結構デスガ、是ガ時勢ガ變化シテ段々サウ云フ精神ガ薄クナリハシナイカ、家庭ニ於テモ親ニ云フノナラバ宜イガ、子供ニ親ガ薄ク子供ニ厚クスルト云フヤウナコトヲ云ヘバ子供ガ附上ツテ困ル、近時學生コトガアツテ、將官アタリノ増額ハナイノデアリマス、之ガ成ル程立法スル人ハ多ク上層ノ階級デアルカラ、下士卒ノコトヲ思ッテサウ云フ立法ヲサレタノハ尤デアルガ、下士卒ノ階級ノ方カラ見レバ、實ニ目下ノ時期ニ於テ非常ニ恩恵ニ感ズル、併シナガラ

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ始メテ
〔速記中止〕

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ止メテ
〔速記中止〕

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ始メテ
午前ハ是デ休憩致シマス、午後二時カラ開

會致シマス

午後零時十七分休憩

○委員長(三井清一郎君) 是ヨリ開會致シマス

○内田重成君 私ハ午前ニ御尋ネシタノニ引續イテ少シ御尋シテ置キタイト思ヒマスガ、此ノ細イコトデゴザイマスガ、借主ノ資格ヲ調査セラル、ニ付テハ相當其ノ調査ノ手續ヲ要スルト思ヒマスルガ、ドウ云フ機關ニ依リテ借入、申込人ノ資格ガ的確アリヤ否ヤト云フコトヲ御調査相成ル御考ガアリマスルカ、ソレヲ先づ一つ御伺シタイト思ヒマス

○政府委員(入間野武雄君) 庶民金庫ガ貸付致シマスル場合ニ之ヲ二ツニ分ケテ考ヘタイト存ジマス、一つハ直接庶民金庫自體カラ貸付ケマス場合デゴザイマス、此ノ場合ニ於キマシテ庶民金庫ノ職員ガ其ノ借主ノ資格ヲ調査スル譯デアリマシテ、場合ニ依リマシテハ既設ノ金融機關ニ依ッテ尋ネマス場合モゴザイマスルシ、本人ノ住所ノ附近デ尋ネマス場合モアリマセウシ、或ハ勤メ先デ尋ネル場合、或時ハ方面委員ナドモ利用スル場合モアルト思ヒマス、次ニ第二ニ付テ何カ只今ヨリ御考慮ニ相成ッテ居ル點

○政府委員(入間野武雄君) 庶民金庫ガ貸付致シマスル場合ニ之ヲ二ツニ分ケテ考ヘタイト存ジマス、一つハ直接庶民金庫自體カラ貸付ケマス場合デゴザイマス、此ノ場合ニ於キマシテ庶民金庫ノ職員ガ其ノ借主ノ資格ヲ調査スル譯デアリマシテ、場合ニ依リマシテハ既設ノ金融機關ニ依ッテ尋ネマス場合モゴザイマスルシ、本人ノ住所ノ附近デ尋ネマス場合モアリマセウシ、或ハ勤メ先デ尋ネル場合、或時ハ方面委員ナドモ利用スル場合モアルト思ヒマス、次ニ第二ニ付テ何カ只今ヨリ御考慮ニ相成ッテ居ル點

○政府委員(入間野武雄君) 借主ガ實際償還能力ヲ失ヒマシテ、初メハ借りマスル時

合ニ於キマシテ其ノ庶民金融機關ハ從來ノ居リマスルカラ其ノ經驗ヲ利用シマシテ矢張リ庶民金庫ト同ジヤウナ方法デ調査スルコトダラウト考ヘテ居リマス

○内田重成君 御話ハ了承致シマシタガ、只今ノヤウナ手續デ御調べナリマスルト、相當時間ヲ要スルコトト思フ、第一ニ借主ノ資疑及保證人ノ資格、サウ云フモノニ付テ

云フコトニデモ相成リマスレバ自ラ其ノ間ニ仲介ヲ生ズルト云フコトニナッテ、ソレノ世話人ガ生ジテ來ル、所謂「ブローカー」ナルモノガ自然發生シテ來ル、從テ其ノ「ブローカー」ニ對スル謝禮ト云フモノ、報酬ト

○内田重成君 借主ガ此ノ借用金ノ返済ヲ怠ル、義務違反ヲスルト云フヤウナ場合ニハ、之ニ對シテ借主本人並ニ保證人ニ對シテ民事訴訟法ノ手續ニ依ッテ之ヲ取立テルト云フヤウナ手續ニ依ッテ、是ハ御取リニナル御豫定ガアリマスカ、又ハサウ云フ強制滑ニ行ッテ居ルカドウカ、債務不履行ニ對シテ法律上ノ手續ヲ執ッテ居ルノハドノ程度ニアルカト云フ調査ニ付キマシテハ、手許ニ持ツテ居リマセヌ、ガ併シナガラ東京ニ於キマシテハ日本晝夜銀行デアルトカ、大阪

付ケヲ致シマス場合デゴザイマス、此ノ場合ニ於キマシテ其ノ庶民金融機關ハ從來ノ

付ケアルナラバソレヲ一つ承リタイト思ヒマス

ガアルナラバソレヲ一つ承リタイト思ヒマス、何カ不慮ノ災難ニ遭ヒマシテ實際返スコトガ出來ナイヤウニナリマスレバ此ノ時ハ別問題ト致シマシテ、唯單ニ返サナイトコトハ極力之ヲ避クベキコトハ御示ノ通り

○政府委員(入間野武雄君) 調査ニ手間取リマスル結果其ノ間ニ不正ノ存スルヤウナ

云フダケデソレヲ放任シテ置キマシテハ、此ノ金庫ノ經營ガウマク行カヌダラウト思ヒマスノデ、矢張リ實際返シ得ナイ以外ニソレ程「ブローカー」等ヲ介在セシメナケレバヤレナイト云フヤウナモノハ餘リアリ

マセヌヤウニ考ヘマス、此ノ金庫ニ於キマシテハ出來ルダケ迅速ニ調査ヲ進メマシテ、斯クノ如キモノヲ介在セシメ、ソレガ爲ニ

ト考ヘテ居ルノデアリマスガ、更ニ債務不履行ヲ致シマスル借主並ニ其ノ保證人ニ對スル民事訴訟ト云フモノガ、凡ソドノ位ノ程度ニ是ガ生ズルモノデアルカト云フヤウナコトノ統計ハ、勿論今迄斯ウ云フコトハ

ニ於テハ野村銀行等ガ其ノ業務ノ一部分トシテ庶民金融ヲセラレテ居リマスル、極メテ成績ハ良好ノヤウデアリマス、從ヒマシテ庶民金庫ノ貸付ニ當リマシテモ其ノ償還能力及其ノ人ノ生活ナリニ注意致シマスレバ、餘リ法律上ノ問題ハ起ラズニ濟ムノデハナカラウカト考ヘテ居リマス、大體ニ於キマシテ危険負擔ト申シマセウカ、初メ調査ヲシテ貸シマシテモ、或ハ不慮ノ災難等ニ遭ヒマシテ返スコトガ出來ナクナッテ來ルヤウナ者ヲ豫想致シマシテ、大體利鞘ヲ四分程度ト致シマシテ、其ノ危険ヲ負擔シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○内田重成君 モウ一點伺ヒマス、本案三十六條ニアリマス「庶民金庫監理官ハ何時ニテモ庶民金庫ノ業務及財産ノ状況ヲ検査スルコトヲ得」ト云フコトニ相成ッテ居リマスガ、此ノ庶民金庫監理官ノ検査ハ……他ノ此ノ庶民金庫ノ小口貸付ヲ行ヒマスル所ノ一般金融機關ニハ及バナイモノノ如クニ考ヘラレマスルガ、其ノ一般金融機關ニ對シテノ小口貸付資金ノ融通ニ關スル監査ハ是ハ何處デ致ス譯ニナリマスカ、ソレヲ承リタイ

○政府委員(入間野武雄君) 第三十六条ニ規定シテ居リマスル所ノ庶民金庫監理官ハ庶民金庫ソレ自身ヲ監督シテ行キマスルモノデアリマシテ、融資シテ居リマスル先ノ金融機關迄ハ致サナイ積リデアリマス、ガ併シナガラ此ノ法律ニ掲ゲテアリマスル金融機關即チ銀行、無盡會社、市街地信用組合ニ付キマシテハ、大藏省ニ於テ、前ノ二者合ニ付キマシテハ、大藏省ニ於テ、前ノ二者合ニ付キマシテハ、大藏省ダケデ之ヲ監督シ、後ノ市街地信用組合ニ付キマシテハ、大藏省ト農林省トノ共監ニナツテ居リマスノデ、前半ニ付キマシテ……此ノ金融機關ニ付キマシテハ、大藏省ガ書面又ハ實地ニ検査致シテ居リマス、庶民金庫ノ重大ナルニ鑑ミマシテ、是等ノ検査ノ際ニ併セテ之ヲ見テ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○内田重成君 只今御答ニナリマシタ點ハ極メテ重要ナ點ト考ヘマス、ソレハ唯御心持ダケデアツテ、將來其ノ監査ニ付テノ連繫スルニ付テ何等カ具體的ノ法規等ガ出來マスルト云フコトハ、ズット昔ハ唯信用ダケデ證文モ要ラナイ時代モアツタガ、併シ最近ハ段々經濟思想、經濟觀念ナリ組織ナリガ段々變テ參リマシテ、大體マア總テ擔保ヲ置ク、擔保ヲ取ルト云フコトガ一番主ニナッテ、其ノ次ニ對人信用、大體金ヲ金錢貨借ノ觀念カラ申シマスト、サウ云フ風ニ變ッテ來テ居リマスカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマスガ、此ノ金庫ノ特質ト致シマシテ、無擔保ヲ主トシテ居ルト云フ所ニ非常ニ異ッタ意味ヲ持テ居ルト思フノデアリマス、ソレガ衆議院ノ質問ノ中ニモアツタヤウニ思フノデアリマスガ、餘程此ノ庶民金庫ト云モノガアリマシテ、ソレニ基イテヤツテ居リマス、從ヒマシテ信託會社デアツテモ、無盡會社デアツテモ市街地信用組合デアリマシ

テモ、之ト同ジヤウナ方法ヲ以テ検査致シテ居リマス、何レ庶民金庫ガ設立セラレマシテ、其ノ仕事ヲ銀行、無盡會社、市街地信用組合等ニ代行セシメマスル場合ニハ、其ノ方面ノ検査ニ付キマシテモ只今ノ検査規定ノ上ニ附加ヘレバ差支ナイカト考ヘテ居リマス

○野村德七君 私チヨット御尋ネ申シタイノデアリマスガ、此ノ庶民金庫ノ理由ト致シマシテ、庶民階級ノ金融ノ圓滑ヲ圖リ、國民生活ノ安定ニ資スルト云フコトガアリマス、大體マア昔カラ金ヲ貸シ金ヲ借リルト云フコトハ、ズット昔ハ唯信用ダケデ證文モ要ラナイ時代モアツタガ、併シ最近ハ段々經濟思想、經濟觀念ナリ組織ナリガ段々變テ參リマセヌト云フト、却テ國民生活ノ安定トニナリマスト云フト、所謂指導、強化ノ精神ト云フヤウナモノモ矢張リソレニ伴ウテ居リマセヌト云フト、却テ國民生活ノ安定ヲ圖ッテヤツタ仕事ガ、金ガ樂ニ使ヘルガ爲ニ結局借金ノ高ガ増シタ、ソレハ外ニ澤山スウ云フ例ガアルノデアリマス、庶民金庫ガ出來タガ爲ニ、ドウモ金ヲ貸シテ貰ッタガ爲ニ私ノ方デハ借金ガ殖エタド云フヤウナ憾ガナキニシモアラズデアリマス、衆議院ノ委員會デモ、又本委員會デモ野村銀行ガ此ノ金融ニ今日迄携ツテ參リマシタ云々ト云フ御話ガ度々出マシタノデ、之ヲ取扱ツテ居ル當事者ニ質シマシタ處ガ、矢張リ是ガウマク行ク行カヌト云フコトハ、結局其ノ人物ニ依ル、其ノヤツテ居ル仕事デアル、目的デアル、質ガ善良デアツテ、所謂此處ニ度々仰セニナツテ居リマス借金スレバ返サナ

ケレバナラスト云フ精神ニ出テ居ル、ソレ等ニ合致シマシタモノハ非常ニ成績ガ良好デアリマスシ、寧ロ將來長イ間恩ヲ忘レナイト云フヤウナ程度ニ非常ニウマク參ルノデヤナイカト思ヒマス、思ヒマスノニ、之ヲ庶民金庫ト云フヤウナ代行機關ヲ認可ニナリマスレバ、可ナリ重要な都市ニ役所モ出來ルコトデアリマスカラシテ、結局申込ハ當然役所ガ出來レバ其處へ申込み、勢ヒ之ヲ取扱ハレルト云フコトハ非常ニ大事ナコトデ、先ヅ徐々ニ始メテ、色々ナ統計ヲ御取リニナッテ居ルト、モウ顔ヲ見テモ、其ノ男ニハ結局貸シテヤツタラ宜イト云フヤウナコトニ迄「エキスピート」ガ出來ルンデヤナイカト思フ、サウ云フ必要モ私共ハ非常ニアル思フ、併シ先づソレヨリ斯ウ云フ社會政策的ナ金融、而モ無擔保デ貸サウト云フコトヲ先づ第一ニ標榜シテ居ラレルコトヲ始メラレルニ付キマシテハ、今高利ノ金ヲ借ツテ苦シニ居ルト云フヤウナ金融ヲ救フト云フコトモ一つノ差詰ノ方法デアルヤウデアリマス、サウシテソレガ矢張リ役所ノ方デ劃一的ニ之ヲ取扱ツテ行カウト云フ風ニ御役所ノ仕事トシテナッテ參リマスレバ、勢ヒ現在在ル庶民金融ト云フモノノ性質ニ付テ相當御調ニナッタノデヤナイ

カト思フ、或ハ進シテ借金ヲシタノハ、非常ナ不景氣ノ時代ニ於テ借金ヲシタノカ、或ハ商賣ノ失敗ガ多イノカ、何カ其處ニ統計デモ御取リニナッタヤウナモノガアリマス、ソレカラ是ハ先程御覽願ヒマシタリマス、ソレカラ是ハ先程御覽願ヒマシタ野村銀行ノ産業金融ノコトニ付テチヨット御参考ノ爲ニ附加ヘテ申上ガタイ、只今野村銀行ガヤツテ居リマスノハ、初メ八分、八分五厘ト云フヤウナコトヲ表面ニ掲ゲテヤリ出シマシタノデスガ、實際仕事ヲ始メマシタノハ、日歩一錢九厘、今日モズット日歩一錢九厘デ畫一的ニヤツテ居リマス、ソレハ六分九厘強ニナリマス、ソレカラ損失シタ場合ニ大阪府其ノ政府ノ補償ヲ貰ッテ居ルノガ

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ始メテ
〔速記中止〕
○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ止メテ
○野村德七君 他ノコトハ大體今迄ドンナ經過ヲ辿シテ居ルカト云フコトデゴザイマスト、總體ノ貸出ハ千萬圓少シ上リマシテ、順調ニ七百萬圓少シバカリノ回収ヲ致シマシテ、現在三百七八萬圓二月二十八日現在デ残ツテ居リマス、可ナリ立派ナ好成績、ダント思ヒマス、ソンナヤウナ狀況デゴザイマスガ、御参考ニナリマスレバ、結構ダト思ヒマス、チヨット先ニ御尋シマシタ點ニ付キマシテ御答ヘ戴キマスレバ……

○政府委員(入間野武雄君) 金融機關ガ近時擔保ヲ取ツテ貸出ヲスル傾向ニナッテ來タト云フ御説ハ、其ノ通リカト私ハ考ヘマス、御承知ノ通り、銀行デアリマスレバ、多數預金者ノ預金ト云フモノヲ貸付ノ資源ニシテ居リマス、又無盡會社デアリマスレバ、アリマス、從ヒマシテ多少今迄金融機關ノヤツテ居リマシタコトヨリハ積極的ニ行カナケレバ、此ノ目的ヲ達シ得ナイノデハナイカト考ヘルノデアリマス、其ノ結果ト致シマシテ、先程御示シノ如ク、無暗ニ金ヲ借リテハソレガ爲ニ所謂庶民階級ガ浪費ニ流レテハイカヌト云フ御話ハ、御注意トシテ全ク御預ツテ居リマス關係上、無擔保ノ危険ナ貸出モ宜デアルト存ジマス、貸出ニ當リマシテハ尤デアルト存ジマス、貸出ニ當リマシテハ十分ソレ等ノ點ヲ注意致シマシテ、苟ク

モ宜イ、唯大阪府ニ一ツ引懸ツテ居ルノガゴザイマスガ、チヨット速記ヲ止メテ貰ッテ……

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ止メテ
〔速記中止〕
○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ始メテ
○野村德七君 他ノコトハ大體今迄ドンナ經過ヲ辿シテ居ルカト云フコトヲ主眼トシテ居ル結果デアリマシテ、既設金融機關ガ擔保貸出ニ依ツテ貸出ヲスルト云フコトハ、是ハ當然ノ勢ヒデアリ、又サウアルベキコト考ヘルノデアリマス、ガ併シナガラ庶民階級ノ大部分ト申シマスルカ、多クノ者ハ餘リ資產モ無イ、從ツテ收入モ餘リナイ、又擔保ヲ持ツテ行キタクトモ、擔保力モ少イト云フヤウナ人ヲ目當ニシマシテ、其ノ金融ヲ圓滑ニシテヤルト云フノガ此ノ法律ノ趣旨デアリマスノデ、既設金融機關デノ思切シテヤレナカッタ所ノ一方而ニ開拓シテ行キタイ、斯ウ考ヘルノデアリマス、從ヒマシテ多少今迄金融機關ノヤツテ居リマシタコトヨリハ積極的ニ行カナケレバ、此ノ目的ヲ達シ得ナイノデハナイカト考ヘルノデアリマス、其ノ結果ト致シマシテ、先程御示シノ如ク、無暗ニ金ヲ借リテハソレガ爲ニ所謂庶民階級ガ浪費ニ流レテハイカヌト云フ御話ハ、御注意トシテ全ク御預ツテ居リマス關係上、無擔保ノ危険ナ貸出モ宜デアルト存ジマス、貸出ニ當リマシテハ尤デアルト存ジマス、貸出ニ當リマシテハ十分ソレ等ノ點ヲ注意致シマシテ、苟ク

モ庶民金庫ヨリ借リタ金ヲ以テ浪費ニ之ヲ充テルト云フヤウナコトノナキヤウニ努メテ行キタイト思ヒマス、斯クシテ以テ庶民階級ノ健全ナル發達ヲサセテ行キタイト存ジテ居ル次第アリマス、尙サウ云フ風ニ借主ノ調査ヲシ、又其ノ金ガ浪費ニ流レナイヤウニ注意ラスル爲ニハ、餘程借主ヲ調べナケレバナラナイデハナイカト云フ御話モ御尤デアリマス、兎ニ角擔保力コソ無ニ致シマシテモ、少シバカリノ金ヲ借リマスレバ、ソレニ依ッテ生活ノ向上ガ得ラレル、又仕事ガ支障ナク進展シテ行ケルト云フナラバ、其ノ人ノ償還能力、其ノ人ノ道徳心、其ノ人ノ借金ニ對スル之ヲ返サナケレバナラナイト云フ意念ヲ能ク突止メマシテ、サウ云フ人ヲ選バナケレバナルマイト考ヘテ事致シマスル者モ能クソレ等ノ點ニ注意ラシテ、能クソレ等ノ點ニ精通シタ人ヲ得ナケレバナラスト考ヘマス、先程以來申上ゲマスヤウニ、庶民金融ニ對シテ抱負經綸ヲ有シ、且手腕力量ノアル人ヲ選バナケレバナラナイト申上ゲテ居リマスノハ、其ノ點ニ存スルノデゴザイマス、尙高利債借換ノコトニ付キマシテ御尋ガアッタノデコザイマスルガ、勿論高利貸ノ借換ニモ貸シテヤ

リタイトハ思ヒマスルガ、是ハ庶民金庫ノ一部分トシテヤルノデアリマスガ、第一、次第デゴザイマス、野村銀行ノコトニ關スル御話ニ付キマシテハ大變私共参考ニナルコトデゴザイマシテ、有難ク傾聽致シマシタ

○男爵前田勇君 恩給ニ付テモウ一ツ承ッテ置キタインデアリマス、先回御尋ネ致シマシタ時ニ、症狀等差ノ勅令ノ改正ト云フマシタガ、現行ノ等差ノ勅令ヲ見マスト云フト、增加恩給ニ上リマシタ所ノ第一款

年金、目症ノ傷病賜金ト云フモノノケジメヲモウ少シ明瞭ニサレタラ、如何カト考ヘルノデアリマス、其ノ點ニ付テ陸軍當局ノ御所見ヲ承ルノト、モウ一ツハ、此ノ病傷等差ノ勅令ガ、モウ既ニ御發布ニナッテ居ルノカ知リマセヌガ、御發布ニナッテ居レバ結構デスガ、若シ御發布ニナッテ居ラヌト云フコトデアリマシタナラバ、モウ既ニ傷ガ癒シテ、兵役免除ヲ受ケテ、此ノ恩典ニ浴スル者ガ相當ニ發生シテ居リハセヌカトアリマス、是ハ一ツハ形デナクナッテ居ル側拇指ノ機能ヲ癒シタルモノ」ト云フノガト、「一側拇指ヲ全ク失ヒタルモノ」、「一側拇指ノ機能ヲ癒シタルモノ」ト云フノガトアリマス、是ハ一ツハ形デナクナッテ居ルケレドモ、一ツハ機能ガナクナッテ居ルト云フコトダケデ、形ノ上ダケノ差デアッテ、實ニ思フノデアリマス、サウシマスレバ、早ク其ノ恩典ニ浴サシテ生活ノ安定……殊ニ増加恩給ヲ貰ヒマス所ノ重症者ト云フモノハ、介抱ヲ要シ、手數ヲ要シ、又職業ニモ就ケヌト云フ風デアリマスカラ、成ルベク

年金、一方ハ傷病年金ニナッテ居ル、ソレカラ目症ノ方デモサウデアリマスガ、第一、第二ノ方ガ傷病年金ニ上ガリマシタナラバ、ノ御當局ノ御意見ヲ伺ヒタインデアリマスノ第一目ト第三目ヲ考ヘテ見マスト云フト、「一側環指ヲ全ク失ヒタルモノ」「一側環指ノ機能ヲ癒シタルモノ」トアリマスガ、是ハ役ニ立タヌト云フコトハ同ジデアッテ、其ノ差ハ殆ド紙一重ノヤウニ考ヘラレルノデアリマス、ソコデ今回傷病等差ヲ御定メニナリマス時ニハ、增加恩給、傷病

○委員長(三井清一郎君) 説明員ニ答辯ヲ致サセルコトニ御異議ゴザイマセヌカ「〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ」

○委員長(三井清一郎君) 御異議ナイト認メマス、ソレデハドウゾ……

○説明員(村山一馬君) 最初ノ問題ノ項症等差ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ恩給局當局ノ問題デゴザイマスガ、陸軍當局ト致シマシテモ從來此ノ項症等差ニ付キマシテ種々研究ヲ要スルト云フコトハ感ジテ居ル次第デゴザイマス、殊ニ今回ノ恩給法ノ改正ノ案ニ依リマシテモ、是等項症等差ヲ更ニ整理テ致シマシテ、不足ヲ補ヒ、出來ルダケ理窟ニ合フヤウニサレタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマス、唯此ノ點ハ非常ニムツカシイ問題ニナリマシテ、各方面ニ影響スル所ガ大デゴザイマスノデ、陸軍當局ト致シマシテモ根本的ノ改正ハ著手ハシテ居リマスルガ、マダ其ノ案ヲ得テ居リマセヌ、恩給局ニ於カレマシテモ取敢ズノ改正ニ付テハ十

速カニ御發布ニナッテ、サウシテ傷病者ノ恩給考慮ヲ願ヒ得ルト信ジテ居リマス、第

二ノ問題ニ付キマシテハ、只今迄マダ増加

恩給其ノ他傷病ニ依ル恩給ノ今回ノ事變ニ

對スルモノニ對シマシテハ請求ハ出テ居リ

マセヌ、是ハ此ノ恩給ノ性質上、症狀ガ固

定ヲシマシタ上デ、ソレドヽ手續ヲサレル

コトニナリマスノデ、未ダ其ノ域ニ達シテ

居ラナイモノト考ヘテ居リマス、是ガ上申

ヲサレマシタナラバ、何時デモ出來得ルヤ

ウナ準備ハ整ヘテ居ルト信ジテ居リマス、

以上

○男爵前田勇君 現行ノ病傷ノ等差ガケジ

メノチヨット付キニクイヤウナ所ガ今尙ア

リマスヤウデ、或モノハ現在ノ此ノ款症ヲ

總テ增加恩給ニシテ貰ヒタイ、或ハ傷病賜

金ヲ總テ傷病年金ニシテ貰ヒタイト云フヤ

ウナ歎願ヲ申出ル者モアルノデアリマス、

是ハ私ハ矢張リ病傷ノ等差ヲモウ少シ御研

究ニナリマシテ、シッカリシタケジメヲ付ケ

ラレルト云フコトガ必要デヤナイカ、サウ

傷病賜金ノ方ハ隨分數字ガ少クナルヤウナ

ヤリ方ニスルト云フヤウナ御話デアリマシ

タカラ、サウナレバ、益、結構ナコトト考ヘ

ルノデアリマス、其ノ點ハ私ノ希望ヲ述べテ置キマス、一ツ速記ヲ止メテ戴キタイ

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ止メテ
(速記中止)

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ始メテ
……他ニ御質疑ノアル方ハ願ヒマス

○野村德七君 恩給金庫ニ付テ、從來受給

者ガ恩給ヲ受ケマスノニ、隔年ニ届出ルト

云フ制度ガアルサウデゴザイマス、ソレヲ

忘却致シマスト、恩給ノ支拂ヲ停止サレマ

シテ、サウシテ更ニ證明ヲ致シマシテ其ノ

恩給ノ支給ヲ受ケマスノニ餘程手續ガ長ク

カ、リマシテ、非常ニ迷惑ヲセラレルト云

フコトデアルサウデアリマス、ソレハ決シ

テ惡意デハナインデアリマシテ、是ガ毎年

デアリマスト過失デツイト云フコトモナイ

カ又面倒デアリマシテ、後カラ過誤拂ヲ徵

收スルト云フノニ支給廳ニ於テモ可ナリ迷

惑ラスル場合ガ多イモノデコザイマスカ

ラ、已ムヲ得ズ受給權調査ノ規定ヲ置キマ

シテ、隔年一回戸籍抄本又ハ戸籍謄本ヲ提

出スルヤウニ規定ヲ設ケタノデアリマス、

處ガ現在ニ於キマシテハ受給者ガ約四十萬

人ノデハナイカ、此ノ前周給局長カラモ、

シタナラバ、サウ云フコトモ餘り起シテ來ナ

度恩給ヲ受ケルノニ其ノ間ニ非常ニ時日ガ

カ、リマシテ、時ニ依ルト、其ノ爲ニ其ノ

恩給ヲ受ケル期間借入ヲヤラナケレバナラ

書ヲ以テデモ、忘レテ居ルノヂナイカ、

ザイマス、御通知ヲ戴クコトガ出來マスレ

バ大變仕合セデアルトスウ云フコトデゴザ

イマスガ、如何デゴザイマスカ

○政府委員(高木三郎君) 受給權調査ノコ

トニ付キマシテハ、是ハ昭和八年迄ハ受給

者ガ恩給ヲ受ケマスノニ、隔年ニ届出ルト

云フ制度ガアルサウデゴザイマス、ソレヲ

忘却致シマスト、恩給ノ支拂ヲ停止サレマ

シテ、サウシテ更ニ證明ヲ致シマシテ其ノ

恩給ノ支給ヲ受ケマスノニ餘程手續ガ長ク

カ、リマシテ、非常ニ迷惑ヲセラレルト云

フコトデアルサウデアリマス、ソレハ決シ

テ惡意デハナインデアリマシテ、是ガ毎年

デアリマスト過失デツイト云フコトモナイ

カ又面倒デアリマシテ、後カラ過誤拂ヲ徵

收スルト云フノニ支給廳ニ於テモ可ナリ迷

惑ラスル場合ガ多イモノデコザイマスカ

ラ、已ムヲ得ズ受給權調査ノ規定ヲ置キマ

シテ、隔年一回戸籍抄本又ハ戸籍謄本ヲ提

出スルヤウニ規定ヲ設ケタノデアリマス、

處ガ現在ニ於キマシテハ受給者ガ約四十萬

人ノデハナイカ、此ノ前周給局長カラモ、

シタナラバ、サウ云フコトモ餘り起シテ來ナ

度恩給ヲ受ケルノニ其ノ間ニ非常ニ時日ガ

カ、リマシテ、時ニ依ルト、其ノ爲ニ其ノ

恩給ヲ受ケル期間借入ヲヤラナケレバナラ

ノデアリマス、之ニ對スル受給者側ノ不

便ト云フコトモ常ニ耳ニ致シテ居リマス、

代理受領ヲ致スヤウニ致シマシタノモ、實

ハ其ノ點ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、擔保

ニ非ザル單純ナル代理受領ヲ恩給金庫ニ

委託致シテ置キマスレバ、ソレ等ノ手續ハ

總テ恩給金庫ガ代ヅテヤルコトニナリマス

ノデ、將來ハ大變其ノ點ハ受給者ノ利便ヲ

増進スルグラウト思ヅテ居リマス、尙序ニ、

先程前田男爵カラ御話ニナリマシタ點ニ付

テ御参考迄ニ申上ゲテ置キタイト考ヘマス

ガ、今回ノ恩給法ノ改正ニ付キマシテ、先

程御述ニナリマシタヤウナ意味ノ意見ハ初

メテ伺フノデアリマスガ、大體論ト致シマ

シテハ、一般ニ受給者ガ非常ニ喜ンデ居ル

ヤウデアリマス、是ハ情報部ニ參ッテ居リマ

ス各種ノ情報ヲ綜合致シマスト、今回ノ恩

給法ノ改正ニ依テ、戰爭ノ犠牲トナッテ居

ル者ガ非常ニ救ハレル、非常ニ同慶ニ堪ヘ

ナイ、中ニハ、恩給法ガ議會ヲ通過シタナ

ラバ、招魂社ニ報告祭ヲスルト云フヤウナ

計畫モアルト云フヤウナコトノ報告モアリ

マス、概シテ申上ゲマスト、今回ノ恩給法

ニ對シマシテハ、此ノ改正ヲ大體満足致シテ居ルヤウニ聞イテ居リマス、尙根本ノ問

點ハ、一應恩給當局トシテモ考ヘテ見タ案
デアリマス、現ニ外國ノ事例等ニ於キマシ
テハ全ク同様ニ扱ツテ居ル例モアルノデア
リマス、併シナガラ日本ノ國柄カラ考ヘマ
シテ、餘リニ「デモクラティック」ニナルト云
フコトハ望マシクナイノデハナカラウカ、
又上層ノ者ト下級ノ者ト比較致シマスト、
醫療其ノ他ノ關係ニ於テ非常ニ相違ガアル
ト云フコトハ、先程山田伯爵ノ御述ニナッタ
通リダト考ヘテ居リマス、其ノ間ニ相當ノ
差ガアルコトハ寧ロ適當ナノデアル、併シ
ナガラ餘リニ細カイ區分ヲ設ケルコトモ如
何デアラウカト考ヘマノデ、御覽ノ通り、
増加恩給ニ關係致シマシタ部分ハ、將官、
佐官、尉官トカ云フヤウナ大キナ區分デ區
分致シテ居リマス、其ノ點ハ先程御述ニナ
リマシタ點ヲ或程度ニ於テ參酌ヲ致シテ居
ルヤウナ譯デアリマス、尙將來ノ問題ト致
シマシテハ、十分恩給當局トシテモ研究致
ス積リデアリマス

○野村徳七君 恩給金庫ガ、只今局長ガ御
述ニナリマシタヤウニ、唯恩給受給上ノ金
融ト云フコトデナクシテ、恩給受給ノ代行
業務ヲ僅少ナ手數料ニ依ツテ御取扱ニ相成
ルト云フヤウナコトガ出來マスコトハ、大

ウ云フ御取扱ヲ希望致シマス、サウ致シマスレバ、前ニ申上ゲマシタヤウナ困難ハ根本的ニ除去サレルト思マヒス
○子爵大河内輝耕君 ドナタモゴザイマセスカラ、私質問ヲ致シマス、質問ハ、途中デ切ッテ置キマシタ恩給金庫法第四十七條ノ問題デスガ、一應確カメテ置キタイ、「恩給金庫ハ内閣總理大臣及大藏大臣之ヲ監督スト云フコトデアリマスケレドモ、私ノ考ヘル所デハ、法律ニ斯ウ書イテアッテモ、官制即チ勅令ヲ以テ官制ヲ改メテ、例ヘバ恩給金庫ハ厚生大臣ナリ、或ハ内務大臣ノ監督ニ屬スルト變ヘラレテシマッタラバ、此ノ法律ハアッタツテ何モナラナイコトノヤウニ解サレマスガ、サウ解シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(高木三郎君) 此ノ點ニ付キマシテハ先般來法制局長官モ答ヘラレマシタヤウニ、法律ニ於テ斯様ニ所管大臣ト明瞭ニ定メマシタ先例モアリマスノデ、其ノ先例ヲ採ツタノデアリマス、只今御尋ノヤウナ場合ニ於テ法律ト勅令トノ效力關係ト云フコトニナルト思フノデスガ、私共ノ考ヘニ依リマスレバ、法律デ定メテアリマスモノヲ勅令ヲ以テソレニ反スルヤウナ規定ヲスル

イト思ヒマス、從ツテ政府ト致シマシテハ、
斯様ニ定メテアリマス場合ニ於テ、之ニ反
スルヤウナ勅令ヲ發セラレルト云フヤウナ
コトハ恐ラクナイダラウト考ヘルノデアリ
マス

○子爵大河内輝耕君 サウスルト從來ノ御
取扱ヲ御變ヘニナツタノデアリマスカ、例ヘ
バ内務大臣ノ許可ヲ受クベシ、内務大臣ノ
監督スルト云フヤウナコトガアリマスガ、
ソレガ厚生大臣ニ移ツタ所ガ大分アルダラ
ウト思ヒマス、ソレハ、サウ云フ勅令ハ無
效ナリト御考ニナルノデアリマスカ

○政府委員(船田中君) 其ノ點ニ付キマシ
テハ私共考ヘル所ニ依リマスト、内務大臣
ガ所管ノ權限ガ一部厚生省ニ移リマシタノ
デ、實質的ニ變更ガ行ハレテ居ルンダト
考ヘルノデアリマス、從ツテ實質カラ考ヘマ
スレバ、法律ニアリマス内務大臣ト云フモ
ノガ、權限ガ變リマシテ厚生大臣ニナルト
云フコトデアレバ、變ヘナクテモ當然其ノ
所管ガ變ヘルモノデヤナイカト考ヘマス、
其ノ例ハ他ニモ幾ラモアルト考ヘマス、例
ヘバ關東長官、關東都督ト云フヤウニ名前

○子爵大河内輝耕君 卽チ私ノ申ス通り、
ソレハ有效ナリト斯ウ御認メニナツタモノ
ト承知シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(船田中君) 左様デアリマス

○子爵大河内輝耕君 ソレナラバ伺ヒマス
ガ、ソレナラバ私宜イノデアリマス、是ハ
無用ノコトガ書イテアルダケノコトデ、少
クモ害ハナイ、サウスルト何ニモナラヌ、
何ニモナラヌコトヲ議論シテモ詰リマセヌ
カラ、ソレハ宜シウゴザイマスガ……速記
ヲ止メテ戴キマス

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ止メテ
……

〔速記中止〕

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ始メテ
……

○子爵大河内輝耕君 恩給金庫ノ監督ニ付
キマシテ只今御答ヘ下サツタコトハ能ク分
リマシタ、私ハソレデ何モ不満足ナコトハ
ナイ、唯法律ニ依ルニアラザレバ事務ノ分
配ガ變ヘラレナイト云フヤウナコトニナリ
マスルト云フト、憲法ノ建前カラ多少疑ヲ
有ツテ參ルノデアリマス、併シ政府ノ御考ハ
決シテサウ云フ譯デヤアナイ、法律ニ斯ウ
云フ風ナ規定ガアツテモ行政事務ノ分配ハ

勅令ニ依ルモノデアルト云フ原則ハ決シテ
御否認ニナツタモノデナイト、斯ウ解シマ
シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(船田中君) 官制大權ト立法事
項トハ截然トシテ區別セラルベキモノノデア
リマシテ、只今大河内子爵ノ御質問ニナリ
マシタ點ハ立法事項ニ依ッテ官制大權ヲ犯
スモノデモナシ、又官制大權ガ立法事項ヲ

犯スモノデモナイト云フ趣旨ニ於テハ全ク
御質問ノ通リデゴザイマス

○委員長(三井清一郎君) 速記ヲ止メテ

〔速記中止〕

○委員長(三井清一郎君) 速記始メ……別

段御質疑ガナイヤウデアリマスカラ、御質
疑ガナケレバ、チヨット暫ク休憩シテ、懇談
ヲシタトイ思ヒマス

午後三時二十三分休憩

午後四時九分開會

○委員長(三井清一郎君) 是ヨリ再會致シ
マス、御質疑ハ盡キタヤウニ思ヒマス、討
論ニ移リマス

○子爵大河内輝耕君 先達テ以來段々御審
議モゴザイマシテ、之ヲ斯ウシタラ宜カラ
ウ、ア、シタラ宜カラウト云フ御意見モ大
分出マシタノデ、其ノ中ニハ殊ニ有益ナ御

意見モ澤山ゴザイマシタ、併シ衆議院ヲ此
ノ儘通ヅテ來タノニ、殊更ニ之ヲ修正スル程
シテ宜シウゴザイマスカ

セラレテ然ルベキモノト存ジマスカラ、今回ハ
之ヲ以テ此ノ儘衆議院デ修正サレタ儘可決
ノコトモナカラウト存ジマスカラ、今回ハ
ニ付キマシテハ希望決議ヲ提案致シタイト
存ジマスガ、其ノ事ハ後ニ致シマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(三井清一郎君) 外ニ御意見ガナ
ケレバ、恩給金庫法案及恩給法中改正法律
案、原案ニ付テ採決致シマス、先ツ兩法案
ニ付テ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(三井清一郎君) 御異議ナイモノ
ト認メマス、兩法案ハ衆議院送付ノ原案ノ
通り可決致シマシタ、次ニ庶民金庫法案及
無盡業法中改正法律案ニ付テ採決致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(三井清一郎君) 御異議ナイト認
メマス、兩案トモ可決致シマシタ
○子爵大河内輝耕君 此ノ兩案ニ付キマシ
テハ衆議院デ特殊法人ノ重役ノ選任ニ付キ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(三井清一郎君) 御異議ナイト認
メマス、兩案トモ可決致シマシタ
○子爵大河内輝耕君 此ノ兩案ニ付キマシ
テハ衆議院デ特殊法人ノ重役ノ選任ニ付キ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○内田重成君 今決定ニナリマシタガ、私
來政府ハ此ノ點ニ付キマシテ大分濫用モアッ
テ云フコトハ政府自身御認メニナツテ居

ルガ、將來此ノ濫用ヲ慎マウト云フコトモ
亦是言明サレテ居ル、ソレデ我々ハ其ノ趣
旨ニ於テ大イニ賛成ヲスル者デアリマスカ
ラ、此ノ趣旨ニ依ッテ、茲ニ希望決議ヲ委員
會トシテ致シテ置キタイト存ジマス、勿論
申ス迄モナク此ノ修正ニ付キマシテハ但書
ガ附イテ居リマス、我々ハ濫用ヲ戒メルノ
デアッテ、何モ絶對ノコトトシテ決メヨウト
云フ意味ハ毛頭持ツテ居リマセヌ、但書ノコ
トデハゴザイマスガ、兩方ノ意味ヲ含メテ
トシテ御異議ゴザイマセヌカ

試ニ其ノ案ヲ讀ミマシテ、之ヲ提案致シタ
イト存ジマス

特殊法人ノ重役選任ニ付テハ政府ハ兩案
ノ趣旨ヲ尊重シテ善處セラレタシ
斯ウ云フ希望決議ヲ附ケタイト存ジマス、
御贊成ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(三井清一郎君) 只今大河内子爵
ノ御發言ガアリマシタガ、委員會ノ希望決
議トシテ只今御讀ミニナツタ件ニ付テ御異
議アリマセヌカ

○内田重成君 今決定ニナリマシタガ、私
リマセヌケレバ、此ノ希望決議ハ、大河内

自分ノ考ダケヲ申述ベテ置カナケレバナラ
ヌト思ヒマス、ソレハ兩案修正ノ中デ、殊
ニ特殊法人ノ重役選任ニ付キマシテ、斯ウ
ニ付キマシテハ希望決議ヲ提案致シタイト
存ジマスガ、其ノ事ハ後ニ致シマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(三井清一郎君) 外ニ御意見ガナ
ケレバ、恩給金庫法案及恩給法中改正法律
案、原案ニ付テ採決致シマス、先ツ兩法案
ニ付テ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(三井清一郎君) 御異議ナイモノ
ト認メマス、兩案トモ可決致シマシタ
○子爵大河内輝耕君 此ノ兩案ニ付キマシ
テハ衆議院デ特殊法人ノ重役ノ選任ニ付キ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(三井清一郎君) 御異議ナイト認
メマス、兩案トモ可決致シマシタ
○子爵大河内輝耕君 此ノ兩案ニ付キマシ
テハ衆議院デ特殊法人ノ重役ノ選任ニ付キ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○内田重成君 今決定ニナリマシタガ、私
來政府ハ此ノ點ニ付キマシテ大分濫用モアッ
テ云フコトハ政府自身御認メニナツテ居

コトハ、既ニ兩案ニ於テダケノ問題デアル
ラバ、極メテ明瞭ニ書イテアリマスルカ
ラ、ソレデ澤山デアル、若シ兩案以外ニ極
メテ廣イ意味ニ於テノ特殊法人ニ付テノ希
望デアルトスルナラバ、ソレハ此ノ際此ノ
委員會トシテハ容赦シテ置クベキモノノデア
ラウ、斯ウ考ヘル、又此ノ兩案ノ修正ノ可
否ノ問題ニ付テハ、兎ニ角此ノ際本委員會
トシテハ原案ヲ認メル譯ニナツタノデアリ
マスケレドモ、其ノ間ニ於テ自ラ考慮スベ
キ餘地ガ十分ニアルモノト思ヒマス、ソレニ
向ツテ更ニ此ノ會トシテ之ニ拍車ヲ加ヘルガ
如キ希望決議ヲ附スルト云フコトハ、私ハ必
要ナキモノト思ヒマス、況ヤ此ノ兩案以外
ニモ廣キ特殊法人ノ重役選任ニ付テ迄此ノ廣
イ意味ノ警告ヲ發スルト云フコトハ行キ過
ギテ居ルト云フ考ヲ持ツテ居リマス、是ハ私
ハ此ノ點ニ付テ遺憾ナガラ只今ノ大河内子
爵ノ希望決議ニ對シテ御同意致シ兼ネマ
ス、極ク簡單ナ理由ヲ申上ゲマス、終リ

○委員長(三井清一郎君) 他ニ御意見ガア
リマセヌケレバ、此ノ希望決議ハ、大河内

子爵ノ發言ハ此ノ庶民金庫法案並無盡業法
中改正法律案ノ決議ニ附帶シテノ決議デア
リマスカラ、採決前ニ此ノ希望ヲ述ベラレ
タコト考ヘマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

政府委員

濱口儀兵衛君

野村德七君

米原章三君

岩崎清行君

○委員長(三井清一郎君) 御異議ナイト認
メマス、此ノ希望決議ハ此ノ委員會ノ決議
トシテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(三井清一郎君) 御異議ナイト認
メマス、是デ散會致シマス

午後四時十九分散會

出席者左ノ如シ

説明員

陸軍政務次官 加藤久米四郎君

大藏書記官 入江昂君

内閣恩給局長 高木三郎君

法制局長官 船田中君

大藏省銀行局長 入間野武雄君

陸軍步兵少佐 村山一馬君

海軍政務次官 一宮房治郎君

海軍中佐 川崎進君

副委員長 男爵渡邊修二君

陸軍步兵少佐 村山一馬君

海軍中佐 川崎進君

委員

侯爵大隈 信常君

伯爵山田 英夫君

子爵大河内 樊耕君

子爵裏松 友光君

子爵大岡 忠綱君

内田 重成君

男爵前田 勇君

男爵柴山 昌生君

丸山 鶴吉君

深井 英五君

昭和十三年三月十八日印刷

昭和十三年三月十九日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局